

annual report 2005



財団法人京都市国際交流協会
KYOTO CITY INTERNATIONAL FOUNDATION
재단법인 교오도시 국제교류협회
財団法人京都市国際交流協会



 annual report 

2005年度年報



財団法人京都市国際交流協會
KYOTO CITY INTERNATIONAL FOUNDATION
재단법인 교오도시 국제교류협회
財団法人京都市国際交流協會

CONTENTS

財団法人京都市国際交流協会の概要	1
世界文化自由都市宣言	2
財団法人京都市国際交流協会 2005年度の主な事業	3
組 織	5
事業報告	
財団法人京都市国際交流協会 2005年度事業概要	8
I. 市民への情報提供・相談事業	
1. 情報サービス関連	9
2. 図書・資料室の運営	14
3. 相談関連	15
II. 国際交流団体との連携事業	
1. 京都国際交流団体連絡協議会 (A. I. E. K) 活動の推進	27
2. 名義後援等による国際交流団体活動の支援	28
III. 共生社会を推進していくための担い手育成事業	
1. 国際交流団体活動育成事業	31
2. ボランティア活動育成事業	34
3. 国際交流市民活動グループ・団体育成事業「COSMOS」	41
4. 京都市国際交流会館 TSUNAMI-AID	48
5. JAPAN-KOREA新世代交流	51
6. インターン受け入れ事業	52
IV. 異文化理解・多文化共生社会への促進事業	
1. 異文化理解・多文化共生社会を促進するための フォーラム・セミナー等	53
2. 異文化理解を促進するための交流活動	54

CONTENTS

V. 留学生との協働・留学生への支援・留学生との交流事業	
1. 留学生への支援・留学生との交流関連	74
VI. 広報・出版事業	
1. 広報・出版関係	78
VII. 桑原武夫記念室の運営	79
VIII. 姉妹都市コーナー・展示室の運営及び姉妹都市関連	
1. 姉妹都市コーナー・展示室の運営	79
2. ボストン子ども博物館「京の町家」支援事業	84
(別掲) II. 国際交流団体との連携事業	85
2. 名義後援等による国際交流団体活動の支援	
IX. 京都市国際交流会館管理受託事業	93
X. 理事会等の開催	
1. 理事会・評議員会	94
2. 運営委員会	94

財団法人京都市国際交流協会の概要

財団法人京都市国際交流協会は、以下の設立趣意のもとに、京都府知事の許可を受けて1989年1月18日設立された公益法人です。

設立趣意

近年の技術革新は日々新たな展開を見せ、交通・通信網の飛躍的な発達により、世界はますます近く、小さくなり、地球的視野の保持なくして何人たりともその生存と福祉の向上を図ることが困難になりつつある。加えて我が国は、戦後急速な経済発展を成し遂げる中で国際社会において果たす役割も増大し、真に世界に開かれた日本社会の実現、すなわち国際化が今日の重要な課題となっている。

国際化を推進するためには、国レベルの協力・交流のみならず、都市と都市、市民と市民等多様なレベルでの国際交流の展開が求められている。中でも地域における国際化は、人と人との交流、心と心の交流を通して市民一人ひとりが世界に目を開き、相互理解と友好親善関係を深め地域の活性化を促進するとともに、ひいては世界平和の維持増進にも貢献し得るものとして、今後ますますその役割は大きくなると考えられる。

京都は、平安京創建以来、千年の都として輝かしい歴史と伝統を有し、世界に誇り得る日本文化の中心地として、さまざまな国際的舞台上で注目されてきた。長い歴史を経て織りなされた日本文化の真髄に触れようと京都を訪れる外国人も、国賓、公賓をはじめ観光客、留学生等毎年数十万人に上る。こうした伝統を生かしつつ21世紀への新たな飛躍を図るべく、京都市は1978年「世界文化自由都市宣言」を行い、広く世界と文化的に交わることによって、優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市を目指している。

財団法人京都市国際交流協会は、京都市国際交流会館を拠点として、京都において多様な国際交流事業を行うことにより、諸外国市民との相互理解・友好交流を促進し、もって京都の国際化、わが国の国際化に寄与しようとするものである。

世界文化自由都市宣言

都市は、理想を必要とする。その理想が世界の現状の正しい認識と自己の伝統の深い省察の上に立ち、市民がその実現に努力するならば、その都市は世界史に大きな役割を果たすであろう。われわれは、ここにわが京都を世界文化自由都市と宣言する。

世界文化自由都市とは、全世界のひとびとが、人種、宗教、社会体制の相違を越えて、平和のうちに、ここに自由につどい、自由な文化交流を行う都市をいうのである。

京都は、古い文化遺産と美しい自然景観を保持してきた千年の都であるが、今日においては、ただ過去の栄光のみを誇り、孤立して生きるべきではない。広く世界と文化的に交わることによって、優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市でなければならない。われわれは、京都を世界文化交流の中心にすえるべきである。

もとより、理想の宣言はやさしく、その実行はむずかしい、われわれ市民は、ここに高い理想に向かって進み出ることを静かに決意して、これを誓うものである。

1978年10月15日

京 都 市

財団法人 京都市国際交流協会 2005年度の主な事業

通 年 事 業	
講座	KYOTOふれあい講座 茶道・日本語 コリアンサロン「めあり」ハングル塾 (入門 5/17～ 初級 6/1～ 中級 6/2～ 全3期)
情報・出版物	『Life in Kyoto』 月刊 英文情報誌 『京都市生活ガイド』 (英、中国、韓国・朝鮮、スペイン語版、各日本語併記) 『GUIDE TO KYOTO』京都市生活地図。英語・日本語併記。 『アジアの風文庫』等の発行 (フォーラム「チョゴリときもの」、オープンデイ講演等を収録) 多言語によるホームページの運営 (日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語) 『HOUSE Navi』 (外国人のための住宅物件情報検索サイト。言語は同上) 『メディカルハンドブック』 (PDFファイルによる。当協会HPより閲覧可能。言語は同上。)
相談	在住外国人のための生活相談 (随時) 在住外国人のための法律相談・出入国管理手続き相談 (第1・3土曜日) 京都コリアン子育て相談室 (木曜日) 外国人のためのカウンセリング・デイ
ボランティア活動	通訳・翻訳分野 (カウンター情報提供、LIFE IN KYOTO、京都案内倶楽部、多言語バンク等) 教育支援分野 (市内小中学校日本語指導者派遣、「子どもクラブ」運営) 「国際交流サロン」の運営 (日本語クラス、外国文化紹介等) コーディネート事業 (ホームステイ・ビジット受入依頼、留学生ホストファミリー等) ボランティア活動支援 (語学や情報サービス等の研修・活動発表会・意見交換会の開催等) 市民ボランティアグループ支援 「COSMOS」運営 (将棋・書道・折り紙・いけばな等)
スタッフ派遣	医療通訳システムモデル事業
補助・貸付	京都市外国人留学生国民健康保険料補助事業実施 外国人留学生への医療費貸付制度
会館運営	京都市国際交流会館の管理受託 姉妹都市コーナー・展示室の運営 (常設展・特別展) 桑原武夫記念室 蔵書・資料閲覧 図書・資料室の運営
4月	10 市内小中学校日本語ボランティア意見情報交換会 (年4回 4/10・8/26・12/17・3/5) 16 Open Group Discussion on Mental Health 開始 (年間3期、全9回に亘り実施) 19 京都市国際交流会館 TSUNAMI-AID 開始 (全12事業、8月末まで) 20 留学生のためのキャリアサポート講座 (全3回 4/20・4/27・5/11) 26 国際交流活動育成事業審査会 (3月に募集、16団体に助成金を支給)
5月	12 にほんごチューター研修 17 留学生のためのヘアカットサービス (秋期・11/22) 20 第1回理事会・評議員会 25 留学生のための就職支援事業 「第3回 就職ガイダンス&ジョブフェア」 29 京都案内倶楽部1日ツアー (全4回 5/29・9/4・10/1・12/18)

6月	4 12	外国人のためのカウンセリング・デイ（全4回 6/4・9/18・12/3・2/19） 留学生ホストファミリーマッチング会（全2回 前期・6/12 後期・10/30）
7月	8～13 9 30	Japan-Korea新世代交流「第10回韓国青少年/京都探訪」 コリアンサロン「めあり」特別上映会 ～海女のリャンさん～ ワーキング・ホリデー体験談&説明会+英会話講習会
8月	3～7 6～7 10～17	世界の絵本展 ようこそスペインへ 2005年度 保健医療通訳実践講座(こどもみらい館) Japan-Korea新世代交流「第11回 国際交流・韓国ホームステイ」
9月	10 17 18 28 30	外国人学生のための京都の学びセミナー ～合同進学相談会～ 教育支援ボランティア活動「第2回交流会ひろば～外国からきたおともだちみんなであそぼう」 教育支援ボランティア活動「秋の野外活動～飯盒炊さん～」 国際理解プログラム「PICNIK」留学生派遣開始（年度内16回実施） アメリカ留学相談会（～10/1）
10月	9 9	日本人と外国籍市民との合同運動会（第三錦林小学校） 日本語クラス秋のバスツアー
11月	3 12 13 16～23 19	国際交流会館オープンデイ～いまから・ここから・あなたから～ プロから学ぶ 賃貸契約早わかりセミナー 留学生・ホストファミリー 秋の交流会 アフリカの絵本原画と児童書展 コリアンフード講習会（コリアンサロン「めあり」・京都料理専修学校、第2回 3/18）
12月	4 10 13	外国人による日本語弁論大会 医療通訳ボランティア研修プログラム説明会 運営委員会
1月		
2月	5 12 15 19 21 24	2006年度新規ボランティア希望者へのオリエンテーション（2/5、3/4） KYOTOふれあい住宅フェア2006 京都国際交流団体連絡協議会 委員会 ボランティア情報サービス研修（全2回 2/19・3/4） 留学生のためのビジネス日本語講座（～2/25） チョコリときもの（全4回 2/24・3/4・3/11・3/19）
3月	8 12 19 22	京都国際交流団体連絡協議会 全体会 にほんごチューター研修 市民国際セミナー「在日の半世紀」映画『血と骨』上映（「チョコリときもの」4回目として） 第2回 理事会・評議員会

組 織

(2006年5月15日現在)

役員(会長・顧問・理事・監事)・評議員・運営委員名簿

1. 会長1名・顧問3名

役 職 名	氏 名	職 名
会 長	榊本 頼兼	京都市長
顧 問	山田 啓二	京都府知事
同	巻野 渡	京都市会議長
同	村田 純一	京都商工会議所会頭

2. 理 事 16名

役 職 名	氏 名	職 名
理 事 長	千 玄室	裏千家前家元
専 務 理 事	高木 壽一	
理 事	伊藤 謙介	京セラ株式会社社長
同	梅原 猛	国際日本文化研究センター顧問
同	尾池 和夫	京都大学総長
同	大谷 光真	日本国際連合協会京都本部長
同	小笠原 日出男	財団法人UFJ国際財団理事長
同	佐々木 丞平	京都国立博物館館長
同	芝野 博文	大阪瓦斯株式会社代表取締役社長
同	長田 豊臣	立命館大学総長
同	中西 進	京都市立芸術大学学長
同	中村 順一	財団法人国立京都国際会館館長
同	八田 英二	同志社大学学長
同	毛利 信二	京都市副市長
同	森 詳介	関西電力株式会社代表取締役社長
同	湯浅 勲子	財団法人千里文化財団専務理事

3. 監事 2名

役職名	氏名	職名
監事	大槻 泰	京都市収入役
同	柏原 康夫	京都銀行協会会長

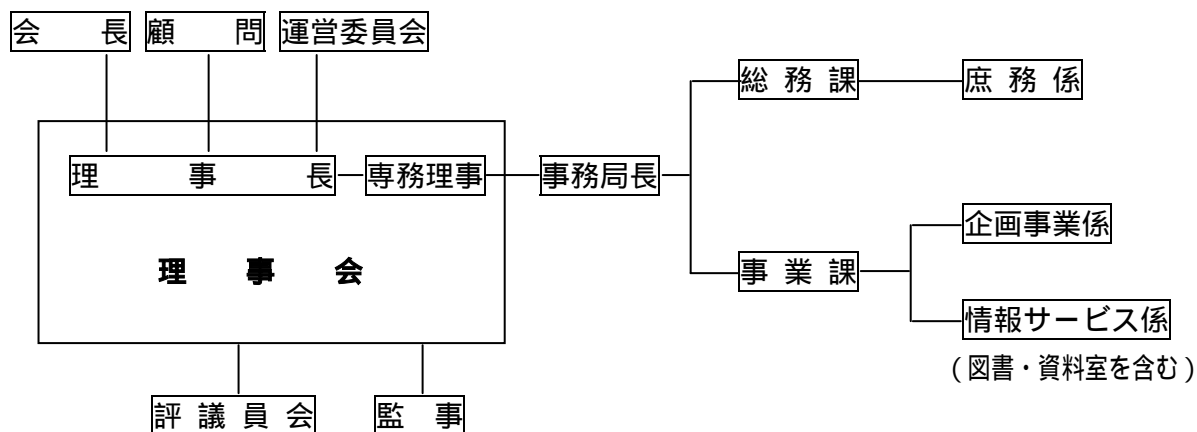
4. 評議員 20名

役職名	氏名	職名
評議員	市田 ひろみ	服飾評論家
同	岩井 郁子	世界文化自由都市推進委員会委員
同	江島 義道	京都工芸繊維大学学長
同	デイビッド・ジェフリー	プリティッシュ・カウンシル大阪センター所長
同	関根 秀治	社団法人茶道裏千家淡交会総本部専務理事
同	竹内 実	京都大学名誉教授
同	寺田 光世	京都教育大学学長
同	仲尾 宏	京都造形芸術大学客員教授
同	中野 美明	京都市総務局長
同	西川 幸治	国際日本文化研究センター客員教授
同	廣田 崇夫	国際交流基金京都支部支部長
同	ピエール・フルニエ	関西日仏学館館長
同	グラツィア・ボツリ	イタリア文化会館館長
同	神子上 恵群	龍谷大学学長
同	光井 正人	NHK京都放送局長
同	森田 嘉一	京都外国語大学総長
同	横山 俊夫	京都大学副学長・国際交流推進機構長
同	吉田 忠嗣	社団法人京都市観光協会副会長
同	クリス・ライコク	関西アメリカン・センター館長
同	ビヨルン・ルライ	京都ドイツ文化センター館長

5. 運営委員 8名

役職名	氏名	職名
運営委員	小谷 隆一	協会理事
同	高木 壽一	協会専務理事
同	島津 吉弘	京都新聞社論説委員
同	中村 順一	協会理事
同	光井 正人	協会評議員
同	毛利 信二	協会理事
同	湯浅 叡子	協会理事
同	横山 俊夫	協会評議員

組織図



財団法人京都市国際交流協会2005年度事業概要

I. 運営方針の概要

京都市域では、中国からの帰国者等、言葉・生活習慣等の違いから社会的に弱い立場におかれている人々が増加している。多文化共生の必要性が多くの人々に認識され、異なる文化背景を持つ人々が安心して生活できる環境づくりは、意識的に努力を傾注しなければ実現できない。

当協会は、この考え方をもとに、常に社会状況を考慮しつつ、「多文化・異文化を尊重しながら共生できる社会」の実現を目指すため、在住外国人の基本的な人権の尊重はもとより、地域社会において在住外国人を含む地域住民、行政、NPO等の「協働」を導くことこそが重要であるという認識のもと、「市民と民間団体、行政をつなぐパイプ役」としての当協会の役割を検証、事業内容を充実していく必要があると考えている。

当面、中期的には「多様な文化的背景を持つ人々が、日本人市民と同様に地域住民として不自由なく生活できる住みやすい街づくり」を目標とし、既出の医療通訳の実施をはじめ、他団体との協力による「ボランティアによる通訳サポートシステム」構築の検討開始など、医療、職業、住居、教育、情報等の各分野で人権が保障される社会保障の充実に向けて取り組むこととする。そして将来的には各当該部署が共生社会の概念を共有し、自立的にそのシステムの一翼を担えるよう、地域社会における「協働」を進めていきたいと考えている。

II. 事業運営の方針

次の4項目を指針とし、協会の目的達成のために事業を推進する。

- ① 『場』 ～地域においてより開かれた『場』づくり～
 - ・ 協会・会館が市民に利用され易く、事業に参加し易くするために多様な機会を生み出し、市民と協働できる場とする。
- ② 『枠組み』 ～市民と協働し共に成長していける『枠組み』づくり～
 - ・ 共生社会を実現するため、市民や関係機関とともに柔軟に制度・協力関係などの枠組みを作る。
 - ・ 留学生の入学前から卒業後まで（将来を見据えたキャリアデザイン）を意識し、留学生と協働しともに成長していける枠組みを作る。
- ③ 『担い手』 ～共生社会の実現を促進していくための『担い手』づくり～
 - ・ 地域に多様なNGO/NPOが育つことが豊かな市民社会の構築につながると考え、市民の主体的・自主的な事業を推進・奨励することを通じ、市民や民間団体の育成・支援にあたる。
- ④ 『財政基盤』 ～独自財源の拡大等による『財政基盤』づくり～
 - ・ 収益事業や受益者負担などの拡大を推進し、財政基盤の充実を図る。

注) 『市民』の中には外国籍市民も含む。

I. 市民への情報提供・相談事業

1. 情報サービス関連

(1) ユニブース（1階交流ロビー）

内 容 情報システム機器による情報収集・提供。コンピューター（5台）では京都市国際交流協会のホームページ閲覧およびメッセージボードへの書き込み、インターネットの利用の他、WORD・EXCELなどのソフトの利用、印刷（白黒／カラー）、デジタルカメラからの写真の編集・印刷が可能。テレビ（5台）では海外のTV番組の視聴が可能。

①貸出用コンピューター（5台）

A. インターネット（有料）

一般来館者が有料でインターネットやフリーメールを利用できるサービス。

使用料：200円／30分

印刷：＜白黒＞10円／1枚 ＜カラー＞（B5、A4、B4）50円／1枚 （A3）80円／1枚

言語：次の10言語から選択が可能／日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国・朝鮮語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語

B. その他のサービス（有料）

WORD、EXCELなどのソフトの利用、デジタルカメラからの写真の編集・印刷

C. 国際交流情報

個人間での国際交流や生活情報交換のためのメッセージボード利用、及び当協会のホームページの閲覧が可能。

2005年度 ユニブース貸出用コンピューター集計表

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日本語	150	127	139	102	124	155	153	132	75	83	110	146	1496
英語	412	342	347	378	399	337	365	342	200	194	179	284	3779
中国語（簡体字）	3	2	2	25	8	2	7	8	1	1	4	6	69
中国語（繁体字）	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	10
韓国・朝鮮語	15	17	1	1	8	1	12	13	5	4	5	7	89
スペイン語	0	2	6	0	0	0	2	2	3	0	0	4	19
フランス語	8	3	0	5	6	4	11	3	1	0	0	2	43
イタリア語	0	0	0	0	0	0	5	0	2	1	0	0	8
ドイツ語	0	0	0	0	16	15	14	16	18	2	0	4	85
ロシア語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	582	492	495	506	555	511	558	513	304	285	303	451	5598

②CS放送テレビ（5台）

A. 「CNN j」 …アメリカのニュースチャンネルをリアルタイムで放映

B. 「BBC」 …イギリスのニュースチャンネルをリアルタイムで放映

C. 「スポーツアイ」 …世界で行われるスポーツ中継のプログラムを放映

D. 「CCTV大富」 …中国の中央電視台の番組をリアルタイムで放映

E. 「KNTV」 …韓国の最新情報を伝える番組をリアルタイムで放映

(2) 情報サービスコーナーの運営

在住外国人が京都で生活していく上での不便・不満を解消して、より快適な生活を実現するための情報提供。その他、外国人観光客・旅行者への観光・旅行案内、一般市民から寄せられる外国事情・留学等についての各種情報提供も実施。電話・e-mailにも対応。職員と協会登録ボランティア「通訳・翻訳ボランティア」によって対応。

<ボランティア情報サービス制度>

43名のボランティアスタッフが対応。(ボランティアによる実績はP. 25別表②に含む)

(3) メッセージコーナー

国際的なイベントや展覧会の案内をはじめ、国際交流の推進に役立つ各種情報及び在住外国人の日常生活に必要な情報等、共生生活に必要な性が高いと思われる情報を随時掲示。

また、個人メッセージの交換の場としてのメッセージボードは「売ります・買います」「物件情報」「プライベートレッスン」「その他」及び「求人」の5つのカテゴリーに分けて掲示。メッセージボックスは有料で貸し出し。

他に京都国際交流団体連絡協議会(A. I. E. K.)の専用コーナーも設置。

① 掲示板(メッセージボード)

ポスターボード……当協会や関係する団体の国際交流に関するポスターを掲示するスペース。

約1,000件/年

個人メッセージ……情報提供者が記入した所定の用紙を掲示するスペース。掲示期間は2～3週間

3,298件/年(月平均274件)

個人メッセージ利用内訳

内 容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	割合
売ります・買います	45	31	49	34	35	42	20	22	23	29	37	41	408	12.4%
住宅	26	23	36	30	21	26	26	21	8	15	24	40	296	9.0%
個人レッスン	119	83	92	78	77	81	113	92	58	94	67	69	1023	31.0%
求人・求職	19	18	20	21	16	23	11	14	16	21	9	21	209	6.3%
その他	138	102	111	99	123	133	158	132	66	91	94	115	1362	41.3%
合 計	347	257	308	262	272	305	328	281	171	250	231	286	3298	100.0%

② メッセージボックス

来館者が自由に印刷物を持ち帰れる88個のボックス。地域における国際交流の推進という主旨に合致するものについてボックスの貸出をおこなう。

<料金>

ボックスの場所に応じて、1ヶ月2,000円/3,000円 最長12ヶ月

一般貸出用・有料 ……504件(ただし使用期間1ヶ月を1件とする。)

非営利団体用・無料 ……69件

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
一般貸出用・有料	42	39	39	42	38	46	43	41	44	39	38	53	504
非営利団体用・無料	6	6	7	5	7	4	8	7	4	6	1	8	69
合計	48	45	46	47	45	50	51	48	48	45	39	61	573

(4) インターネットによる情報発信事業

目 的 インターネットのホームページ上より、協会事業案内、会館紹介及び国際交流に関する各種情報を発信。またe-mailによる質問に対する回答、イベントの参加受付及び登録者へ最新事業案内を送る「メールマガジン」を発行し、より即効性を持ち且つ広範囲にわたる情報の提供・受信を行う。

内 容 ホームページの内容

- ① 在住外国人向け生活情報『京都市生活ガイド』（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）
- ② 医療ガイド『メディカルハンドブック』（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）
- ③ 英文生活情報紙『LIFE IN KYOTO』
- ④ 京都市国際交流会館催物案内
- ⑤ 国際交流情報
- ⑥ メッセージボード
- ⑦ 京都市国際交流協会事業案内及び会館の紹介等
- ⑧ e-mailによる質問／回答
- ⑨ 携帯電話用ページ

ホームページアクセス数

(単位/件)

	日本語	英語	中国語	韓国・朝鮮語	スペイン語	合計
4月	50,588	6,276	1,314	1,054	958	60,190
5月	49,354	6,576	1,256	1,104	856	59,146
6月	45,314	6,574	1,880	1,244	1,154	56,166
7月	44,080	5,976	1,506	1,144	1,062	53,768
8月	42,278	5,156	1,222	960	892	50,508
9月	45,818	5,534	1,392	1,002	972	54,718
10月	53,208	6,218	1,494	1,180	1,040	63,140
11月	45,818	5,534	1,392	1,002	972	54,718
12月	55,304	5,752	1,498	1,188	930	64,672
1月	35,506	5,460	1,224	840	804	43,834
2月	36,638	5,364	1,418	1,090	1,020	45,530
3月	44,904	6,316	1,828	1,530	1,278	55,856
合計	548,810	70,736	17,424	13,338	11,938	662,246

ホームページ内メッセージボード利用件数

(単位/件)

売り買い	住居	イベント	その他情報	合計
95	23	22	364	504

開始日 1996年11月20日(水)

U R L <http://www.kcif.or.jp>

E-mail office@kcif.or.jp

(5) HOUSE Navi (外国人のための物件検索サイト)

内 容 外国人向けに廉価で便利な民間賃貸住宅情報を収集しデータベース化したものをインターネット上で公開することにより利用者に迅速かつ適切な情報を提供。また家主からの物件登録も可能。なお、ホームページでの情報提供という特殊性を活かし、従来作成してきた留学生及び家主向けのガイドブック等も併せて掲載。

対応言語 5言語 (日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)
問合件数 256件

(6) 英文情報紙『LIFE IN KYOTO』の発行

内 容 協会に登録しているボランティアの「通訳・翻訳ボランティア」の作成により、在住外国人が関心を持つ情報・読み物を掲載した英文情報紙『LIFE IN KYOTO』を毎月1回発行。今年度は、従来編集を担ってきた国際交流員の退職に伴い、2005年9月号～2006年1月号までを休刊とし、インターンシップ生等の協力を得て2006年2月・3月号より復刊(2006年度は隔月発行の予定)。留学生寮や大学等を中心に約100カ所て配布。当協会ホームページからも閲覧可能。

発行日 毎月1日

対 象 京都在住の外国人

サ イ ズ 4月～8月号 (二色刷り) A4、英語版・日本語版 各4ページ
2月・3月号 (合併号・一色刷り) A4、英語版・日本語版 各8ページ

費 用 無料

発行部数 4月号～8月号 英語版、日本語版 各1,600部
2・3月号 (合併号) 英語版、日本語版 各1,600部

(7) 『京都市生活ガイドブック』の配布及び改訂版の発行

(英語版/中国語版/韓国・朝鮮語版/スペイン語版・各日本語併記)

内 容 初めて京都で生活する外国人が安心して有意義に暮らせるよう、日本に住む際の必要事項(医療、行政災害、コミュニケーション等)や、便利情報、相談窓口まで、図版や地図や写真入りでわかりやすく説明。巻末には各種施設・外国語での診療可能な病院等を掲載、京都市国際交流会館及び京都市役所、各区役所で配布。当協会ホームページからも閲覧可能。

対 象 京都在住の外国人

サ イ ズ A5変形版

費 用 無料

(8) 『京都市生活地図 (GUIDE TO KYOTO)』の販売

内 容 日英併記の京都地図。在住外国人が京都で生活する上で特に必要な施設を重点的に掲載。

対 象 一般

販売価格 400円 (2003年度より有料販売)

販売部数 910部

(9) 『メディカルハンドブック～京都に暮らす外国人のための医療ハンドブック』Web版

(日本語版/英語版/中国語版/韓国・朝鮮語版/スペイン語版)

内 容 救急時の対処方法をはじめ、京都市の医療保険制度、病院での受診方法や注意事項、妊娠・出産、予防接種、様々な疾患への対処方法などを掲載。従来、冊子を配布していたが、2003年度より「PDFファイル」により作成、当協会ホームページ上からのみの閲覧・ダウンロードによる提供とし、必要な方には会館にてハードコピーを配布。既存の在庫分も配布。

対 象 京都在住の外国人等
 費 用 無料

(10) 『Multifaceted Kyoto』(英文)の販売

内 容 気候風土・町の歴史が生み出した京都の特徴をはじめとして、文化・産業・暮らし・国際交流など、
 様々な角度から京都を紹介。当会館で在住外国人を含む一般を対象に一部400円で販売。

対 象 一般
 サ イ ズ A5
 販売価格 400円
 販売部数 31部

『京都市生活ガイドブック』『メディカルハンドブック(既存の在庫分)』『京都市生活地図』
 『Multifaceted Kyoto』配布・販売部数 (単位/冊)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生 活 ガ イ ド	英語版	159	21	35	49	54	254	15	12	19	5	31	300	954
	中国語版	0	0	0	780	12	273	17	108	13	2	23	278	1,506
	韓国・朝鮮語版	25	1	4	375	1	92	5	4	2	1	11	5	526
	スペイン語版	1	0	10	0	2	16	2	5	2	1	1	67	107
メ ハ デ ン イ ド ブ ッ ク	英語版	0	0	0	0	40	1	1	5	1	1	0	1	50
	中国語版	0	0	0	0	4	0	0	5	2	0	0	1	12
	韓国・朝鮮語版													
	スペイン語版													
京都市生活地図		118	61	16	56	128	58	137	42	61	5	106	122	910
Multifaceted Kyoto		3	2	3	3	5	6	3	2	0	3	0	1	31

(11) 情報機器の有料サービス

- ①ファックス 料金：100円+通信実費(国内・海外) 53件/年(海外のみ)
- ②コピー機 料金：白黒10円/1枚 カラー50円・80円/1枚
3159枚/月
- ③パソコン用メディアの販売 フロッピー50円/1枚 CD-R 150円/1枚
- ④インターネット(再掲) 料金：200円/30分 5598件/年

2. 図書・資料室の運営

日本人が海外に出てゆくための参考となる図書、外国人が日本で生活する際に役立つ図書・資料を中心に収集、整備。図書・資料は自由に閲覧でき、収容能力は約30,000冊。

(開架式書架10,000冊・閉架式書庫20,000冊)

<日本人が海外に出てゆく際の参考図書>

1. 留学 2. 海外旅行 3. 海外生活 (ワーキングホリディ・ロングステイ・移民・転勤)
4. ボランティア (海外・国内) 5. ホームステイ受入時の参考書 6. 日本・京都を外国人に紹介する本
7. 語学学習参考書 8. 外国人雇用関係の本 9. 言語教授法の入門図書 10. 国際就職 (海外・国内)
11. 国際理解・共生

<外国人の日本での生活に役立つ参考図書>

1. 母国の新聞・雑誌 2. 日本語の勉強の本 3. 日本の大学入学に役立つ資料 4. 旅行書 (海外・国内)
5. 日本での生活に役立つ本 (法律・ビザ・医療・その他) 6. 日本・京都紹介の本

この他、世界各国の新聞や雑誌、世界の各国と主要都市の地図を備えて自由閲覧に供している。英語を中心に5カ国語、約650冊の外国語ペーパーバックの貸出も実施。

(1) 国内外の新聞・雑誌の整備状況

P. 21別表① のとおり

(2) 図書整備状況

①図書・資料室蔵書数 総合計 23,901冊

分 類	冊 数
総記 (辞典・京都関係)・哲学・宗教	1,805冊
歴史 (含む旅行関係)・社会科学	9,979冊
自然科学・工業・産業	4,725冊
芸術 (日本文化等)	2,520冊
言語 (辞書・語学)・文学	4,872冊
他に絵本	約1,300冊

②図書・資料室 利用件数 総合計 39,508名

月	人 数	月	人 数
4	3,514名	10	3,728名
5	3,296名	11	3,904名
6	3,413名	12	2,434名
7	3,380名	1	2,247名
8	4,282名	2	2,214名
9	3,762名	3	3,334名

(3) 日本語学習コーナー

①日本語学習教材整備状況

分 類	数
セットテープ、CD	383本
テキスト	467冊
参考書等	155冊
辞書類	54種

②日本語学習教材再生装置利用件数 116件/年

(4) ペーパーバック (外国の文庫本) 貸出

①ペーパーバック貸出件数 113件

(5) 図書・資料室ビデオライブラリー (2名同時視聴可、DVDソフトも視聴可)

①ビデオライブラリー利用件数 199件

月	貸出	持ちこみ	合計	月	貸出	持ちこみ	合計
4	0	23	23	10	10	2	12
5	0	12	12	11	7	4	11
6	5	15	20	12	9	12	21
7	10	10	20	1	6	9	15
8	12	8	20	2	0	11	11
9	14	13	27	3	4	3	7

②TOEFL/SATサンプルテスト利用件数 40件

3. 相談関連

(1) 在住外国人のための生活相談

在住外国人の日常生活上の疑問や困りごとをはじめ、情報サービスコーナー及び3階相談室において情報提供の一環として各種相談に対応。職員と相談員、協会登録「通訳・翻訳ボランティア」による対応。

[情報サービス相談状況] P. 25別表② のとおり

(2) 在住外国人のための法律相談

内 容 在住外国人を主たる対象とし、その日常生活において法律的な判断を要する問題を解決する一助として京都弁護士会からの派遣弁護士による法律相談を実施。

開催日 原則毎月第1・3土曜日 13:30~16:00

場 所 3階相談室

[法律・行政書士相談状況] P. 26別表③ のとおり

(3) 行政書士による出入国管理手続き相談

内 容 京都入管業務行政書士協議会 (K. I. P. S. A.) の協力を得て、外国人の在留・出入国に関する諸問題、具体的な手続きに関する相談を実施。

開催日 原則毎月第1・3土曜日 14:00~16:30

場 所 3階相談室

[法律・行政書士相談状況] P. 26別表③ のとおり

(4) 外国人のためのカウンセリング・デイ

内 容 毎月2回実施している「外国籍市民のための法律相談」「出入国管理手続き相談」と同日に、税理士による「税務相談」、社会保険労務士による「社会保険・年金・労働条件相談」、医師による「メンタルヘルス」相談等の専門相談会を開催。

対応言語 英語、中国語 (当協会登録の通訳・翻訳ボランティアに依頼)

開催日 6月4日、9月18日、12月3日、2月19日 13:00~17:00

場 所 第3・4会議室及び相談室

対 象 在住外国人

参加費用 無料

共 催 京都府行政書士会、近畿税理士会、京都府社会保険労務士会

後 援 京都市、京都弁護士会、京都府医師会

相談実績

	6月4日	9月18日	12月3日	2月19日	計
①法律相談	6件	5件	3件	6件	20件
②出入国管理手続き相談	9件	10件	7件	16件	42件
③税務相談	2件	2件	2件	4件	10件
④社会保険・年金・ 労働条件相談	5件	3件	2件	3件	13件
⑤メンタルヘルス	0件	1件	1件	1件	3件
合計	22件	21件	15件	30件	88件

(5) 京都コリアン子育て相談室

内 容 地域在住の在日韓国・朝鮮人の子育てを応援するため、専門員が相談に応じる。健全な子育てを目指し、相談者と共に考えながら子育てにおける負担を軽くしていくことを目指す。

開催日 4月～3月 毎週木曜日 13:30～16:00

場 所 原則第4会議室

参加費用 無料(予約制)

参加者数 上半期7件、話し合い18回(毎回1～3名) 下半期8件、話し合い30回(毎回1～3名)

共 催 未来を育むオモニの会

(6) OPEN GROUP DISCUSSION ON MENTAL HEALTH

内 容 プロのコウンセラーをファシリテーターとした母語によるグループディスカッションを実施し、在住外国人のこころの健康を維持する。(英語)

カウンセラー: Sandra KINBALL サンドラ・キンボール

(Clinical Member/Membership Secretary International Mental Health Professionals Japan
Qualified Member Australian Counseling Association Reg. #4424)

場 所 第3会議室

対 象 英語を母語とする、あるいは理解する在住外国人を中心とした一般

参加費用 無料

OPEN GROUP DISCUSSION ON MENTAL HEALTH 実施内容

第1期		
開催日	タイトル (内容)	参加者数
①4月16日(土)	ストレスと不安についての理解	8名
	ストレスの原因とそれに対する対応についてのディスカッション 参加者国籍：フィリピン・アメリカ・オーストラリア	
②5月21日(土)	職場における精神衛生	8名
	自分自身が抱えている仕事についての価値観が（日本社会の）職場内でいかに異なるものかについて、また自身の価値の発見について体験し、意見交換。 参加者国籍：フィリピン・アメリカ・日本・オーストラリア	
③6月18日(土)	サード・カルチャー・キッズ（多文化を持つ幼年期の対価と挑戦）	8名
	多文化のこども達の特徴と彼らとの最良の接し方（分かち合い方）についてのディスカッション。 参加者国籍：英国・アイルランド・アメリカ・オーストラリア・フィリピン	
④6月19日(日)	サード・カルチャー・キッズII（多文化を持つ幼年期の対価と挑戦）	12名
	多文化のこども達の特徴と彼らとの最良の接し方（分かち合い方）についてのディスカッション。 参加者国籍：スペイン・英国・中国・アメリカ・日本・オーストラリア	

第2期		
開催日	タイトル (内容)	参加者数
①10月16日(土)	異文化コミュニケーション	8名
	異文化間のコミュニケーションにおいて、影響を及ぼす価値の違いについての意見交換。 参加者国籍 中国・イギリス(2)・アメリカ(2)・スペイン・オーストラリア・日本	
②11月4日(土)	生活の変化	10名
	異文化間の変化に対応するための実践的方法についてのディスカッション。 参加者国籍 英国(2)・アメリカ・日本・オーストラリア(2)・フィリピン(2)・フランス(2)	
③12月3日(土)	日本の伝統芸術における自己修養	6名
	日本芸術の美を学ぶことについての活発な意見交換。 参加者国籍 英国・ニュージーランド・アメリカ・オーストラリア・フィリピン・日本	

第3期		
①2月4日(土)	loneliness 孤独	9名
	外国で経験する、避けることのできない孤独に対応する実践的戦略についての ディスカッション 参加者国籍：中国・イギリス(2)・アメリカ(2)・スペイン・ オーストラリア・日本	
②3月4日(土)	Pushing the panic button -Worry and Anxiety- 混乱 心配と不安	15名
	心配事や不安の本質について、またそれを感じた時、どのように対応するかを 学ぶ。 参加者国籍：中国・オーストラリア・アメリカ・フィリピン・日本・ アイルランド・カナダ・フランス	

(7) ワーキング・ホリデー体験談&説明会+英会話講習会

- 内 容 WH対象国7カ国の制度概要をはじめビザ申請及び現地の情報を提供。
併せて体験発表、質問会及び英会話講習会も実施。
- 開 催 日 7月30日(土)
- 場 所 特別会議室
- 対 象 一般
- 参加者数 20名
- 参加費用 1,680円(メンバー登録者1,050円)
- 共 催 (社)日本ワーキング・ホリデー協会

(8) 外国人学生のための「京都の学び」セミナー ～合同進学相談会～

- 内 容 進学を希望している外国人学生等に対して大学入試情報を提供し、個人に適応する進路指導・助言を行うと同時に、大学の模擬講義を受講できる体験型相談会。

①ブースフェア/ホール

- *個別相談ブース(大学等22校が参加)
- *入試関係資料の展示
- * (財)日本賃貸住宅管理協会の協力による住宅相談
- *京都府行政書士会国際法務委員会の協力による在留・出入国に関する相談
- * (独)日本学生支援機構京都支部の協力による生活相談
- *国際電話無料サービス
- *入試参考書のあっせん

②ミニレクチュア/第1共同研究室

- *大学・大学院における理工系学生の学びスタイルと進路形成
- *あいまいが美しい雅びな京都
- *日本企業の見方

- 開 催 日 9月10日(土) 13:00~17:00
- 場 所 キャンパスプラザ京都
- 対 象 外国人学生
- 参加者数 ブースフェア約160名 ミニレクチュア30名
- 参加費用 無料
- 共 催 (財)大学コンソーシアム京都



外国人留学生のための「京都の学び」セミナー
～合同進学相談会～

(9) アメリカ留学相談会

- 内 容 ①アメリカ留学アドバイザーのためのセッション

アメリカ留学に関する情報提供や指導・相談を行っている方々を対象とした説明会。

30日(金)	時 間	参加人数
大学・大学院	14:30~16:30	32名

②留学説明会

アメリカ留学希望者を対象に、傾向、教育制度の日米比較、必要な資格・手続き、大学選択の方法など全般的な事柄について説明。

留学経験者による体験談。大学・大学院・TOEFLに分けて実施。

1日(土)	時間	参加人数
大学院	10:00~12:00	20名
TOEFL	13:00~14:00	15名
大学	14:30~16:30	10名

③個人相談

アメリカ留学について既に具体的な計画を立て、手続きを開始している希望者対象に、大学選択、出願書類のチェックなど個人的な相談会を実施。

1日(土)	時間	参加人数
大学・大学院	10:00~12:00	4名
	14:30~16:30	

開催日 9月30日(金)・10月1日(土)

場所 第1・2会議室 相談室

参加人数 81名

共催 日米教育委員会

海外新聞リスト Newspapers from the World

別表①

2006年3月現在13カ国・地域 21紙

アジア Asia

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
China 中国	Ren Min Ri Bao 人民日報	Daily 日刊	Chinese 中国語
China 中国	Beijing Youth Daily 北京青年報	Daily 日刊	Chinese 中国語
Hong Kong 香港	Ming Bao 明報	Daily 日刊	Chinese 中国語
India インド	The Hindu ザ・ヒンドゥ	Daily 日刊	English 英語
Indonesia インドネシア	Kompas コンパス	Daily 日刊	Indonesian インドネシア語
Japan 日本	Daily Yomiuri デイリーヨミウリ	Daily 日刊	English 英語
Japan 日本	International Herald Tribune The Asahi Shinbun インターナショナル ヘラルド トリビューン アサヒ シンブン	Daily 日刊	English 英語
Japan 日本	Japan Times ジャパントイムズ	Daily 日刊	English 英語
Japan 日本	Nikkei Weekly ニッケイ ウィークリー	Daily 日刊	English 英語
Korea 韓国	Chosun Ilbo 朝鮮日報	Daily 日刊	Korean 韓国・朝鮮語
Korea 韓国	Il gan Sports 日刊スポーツ	Daily 日刊	Korean 韓国・朝鮮語
Taiwan 台湾	Lian He Bao 聯合報	Daily 日刊	Chinese 中国語
Thailand タイ	Thai Rath タイラット	Daily 日刊	Thai タイ語

ロシア連邦 Russian Federation

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
Russia ロシア	Izvestija イズベスチア	Daily 日刊	Russian ロシア語

ヨーロッパ Europe

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
France フランス	Le Monde ルモンド	Daily 日刊	French フランス語
United Kingdom 英国	The Guardian ザ・ガーディアン	Daily 日刊	English 英語

オセアニア Oceania

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
Australia オーストラリア	The Australian ジ・オーストラリアン	Daily 日刊	English 英語

北アメリカ・南アメリカ North and South America

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
Canada カナダ	Globe & Mail グローブ & メール	Daily 日刊	English 英語
U. S. A アメリカ	New York Times ニューヨーク タイムズ	Daily 日刊	English 英語
U. S. A. アメリカ	Christian Science Monitor クリスチャン サイエンス モニター	Weekly 週刊	English 英語
U. S. A. アメリカ	Los Angeles Times ロサンゼルス タイムズ	Daily 日刊	English 英語

海外雑誌リスト Magazines from the World

2006年3月現在 11カ国・地域 19紙

アジア Asia

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
Bangladesh バングラディッシュ	Jai Jai Din ジャイジャイディン	Weekly 週刊	Bengali ベンガル語
China 中国	Du zhe 読者	Monthly 月刊	Chinese 中国語
China 中国	Zhi yin 知音	Monthly 月刊	Chinese 中国語
China 中国	Soccer Night 足球之夜	Monthly 月刊	Chinese 中国語
Hong Kong 香港	Asiaweek 亜洲週刊	Weekly 週刊	Chinese 中国語
Korea 韓国	Chu Guan Han Kook 週刊韓国	Weekly 週刊	Korean 韓国・朝鮮語
Malaysia マレーシア	Dewan Masyarakat デワン マスヤラカト	Monthly 月刊	Malay マレー語
Philippines フィリピン	Newsbreak ニューズブレイク	Biweekly 隔週	English 英語
Vietnam ベトナム	Tuoi Tre Chu Nhat トイトレチューナット	Weekly 週刊	Vietnamese ベトナム語
その他	Newsweek ニューズウィーク (太平洋版)	Weekly 週刊	English 英語
その他	Time タイム (アジア版)	Weekly 週刊	English 英語

ヨーロッパ Europe

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
Germany ドイツ	Der Spiegel デア シュピーゲル	Weekly 週刊	German ドイツ語
United Kingdom 英国	The Middle East ザ・ミドルイースト	Monthly 月刊	English 英語
United Kingdom 英国	New African ニュー アフリカン	Monthly 月刊	English 英語

オセアニア Oceania

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
New Zealand ニュージーランド	North and South ノース アンド サウス	Monthly 月刊	English 英語

北アメリカ・南アメリカ North and South America

Country Region 発行国 地域	Name 名称	Times issued 発行回数	Language 言語
Brazil ブラジル	Veja ヴェジャ	Weekly 週刊	Portuguese ポルトガル語
U. S. A. アメリカ	National Geographic ナショナル ジオグラフィック	Monthly 月刊	English 英語
U. S. A. アメリカ	Utne Magazine ユーティン マガジン	Bimonthly 隔月	English 英語
U. S. A. アメリカ	Harper' s ハーパース	Monthly 月刊	English 英語

情報サービス相談状況

(単位/人)

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
宿泊・住宅	日	6	7	13	9	7	4	46	6	14	9	4	11	10	54	100
	外	49	40	36	31	43	54	253	30	43	41	38	70	54	276	529
公共サービス	日	4	1	1	5	1	4	16	4	0	8	4	1	1	18	34
	外	11	10	15	16	12	17	81	16	21	8	12	15	14	86	167
医療・緊急 (ビザ・医療機関・ 相談窓口)	日	1	5	7	2	3	0	18	11	3	5	1	3	4	27	45
	外	20	18	28	9	15	20	110	13	8	24	24	39	17	125	235
留学 (国内・海外)	日	13	4	2	7	5	9	40	8	9	4	1	4	6	32	72
	外	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	4	6
学校・講座	日	11	19	16	13	30	12	101	16	11	11	11	7	48	104	205
	外	52	62	36	55	28	43	276	68	46	49	45	43	55	306	582
観光・旅行	日	33	16	5	14	10	10	88	9	67	13	8	6	15	118	206
	外	38	29	22	18	17	38	162	19	31	22	17	18	17	124	286
外国・日本紹介	日	3	0	2	1	8	2	16	6	0	3	9	2	4	24	40
	外	9	13	1	1	6	3	33	4	4	5	4	7	2	26	59
国際・文化 (交流・協力)	日	45	55	33	39	31	50	253	47	43	26	49	48	57	270	523
	外	10	7	3	4	11	8	43	8	8	5	3	2	10	36	79
市内施設・催事	日	56	40	41	44	49	54	284	62	53	30	37	29	13	224	508
	外	22	39	46	21	41	60	229	74	73	21	43	35	15	261	490
生活一般・ レンタル・買い物	日	1	4	0	6	2	1	14	7	6	3	2	0	1	19	33
	外	27	26	11	26	14	33	137	44	29	23	20	47	37	200	337
求人・求職	日	9	7	2	2	2	5	27	2	3	3	3	4	3	18	45
	外	4	8	7	7	3	11	40	8	5	4	6	5	10	38	78
図書・資料照会	日	16	10	29	13	5	28	101	18	29	11	13	13	18	102	203
	外	9	2	13	4	5	12	45	13	9	4	6	10	9	51	96
その他	日	69	58	42	58	72	71	370	50	64	43	43	44	58	302	672
	外	87	71	62	50	77	57	404	74	58	71	50	58	50	361	765
小計	日	267	226	193	213	225	250	1374	246	302	169	185	172	238	1312	2686
	外	339	326	280	242	272	356	1815	371	335	277	268	349	294	1894	3709
電話・手紙・メール による問合せ (内数)		94	100	77	98	66	102	537	104	112	112	80	87	87	582	1119
合計		606	552	473	455	497	606	3189	617	637	446	453	521	532	3206	6395

※カウンターボランティアによる相談受付数を含む。

※専門相談員による受付数を含む。

※「法律・行政書士相談」及「カウンセリング・デイ」の実績を含む。

別表③

法律・行政書士相談状況

月・週		項目	労働契約	結婚・離婚	交通事故	住宅	事業	その他	小計	合計	行政書士 対 応	合計
4	第1週	男		2		1			3	7	1	6
		女	1					1	2			
	第3週	男							0		5	
		女				1		1	2			
5	第1週	男		1	1	1			3	7	5	8
		女		1					1			
	第3週	男				1	1	1	3		3	
		女							0			
6	第1週	男							0	2	8	14
		女							0			
	第3週	男			1				1		6	
		女			1				1			
7	第1週	男			1				1	5	6	10
		女							0			
	第3週	男					2		2		4	
		女	1	1					2			
8	第1週	男						3	3	10	4	7
		女	1			1			2			
	第3週	男			2			3	5		3	
		女							0			
9	第1週	男		1			1	1	3	8	2	12
		女							0			
	第3週	男				1			1		10	
		女	1		2			1	4			
10	第1週	男			1				1	5	4	8
		女						1	1			
	第3週	男			1				1		4	
		女						1	1			
11	第1週	男			1	1		1	3	8	4	10
		女			1				1			
	第3週	男				1			1		6	
		女	1	1				1	3			
12	第1週	男			1				1	5	6	7
		女				1		1	2			
	第3週	男	1						1		1	
		女						1	1			
1	第1週	男	1						1	8	3	8
		女		1					1			
	第3週	男						2	2		5	
		女	2	1				1	4			
2	第1週	男							0	6	7	22
		女							0			
	第3週	男				1	1	1	3		15	
		女		1				2	3			
3	第1週	男	1	1		1			3	7	4	9
		女							0			

II. 国際交流団体との連携事業

1. 京都国際交流団体連絡協議会（A. I. E. K.）活動の推進

市内の国際交流団体間の連携を図り、幅広い市民レベルの交流活動を促進する。

(1) 設立目的・設立年月日

1990年3月17日に設立。京都ではそれまで様々な団体・機関が活発な国際交流活動を展開し、京都の国際化の力となってきたが、わが国の国際化への対応の必要性の高まりに伴い、京都市の国際化への環境づくり、市民レベルの国際交流活動のより一層の振興、また情報の交換を通して協調して活動できる基礎づくりを目指し、設立。

(2) 加入団体158団体2006年3月31日現在

(P. 29別表④ [京都国際交流団体連絡協議会加入団体] 参照)

- | | | |
|-----------|--------------|----------|
| a. 民間交流団体 | b. 行政機関等 | c. 留学生寮等 |
| d. 大学等 | e. 外国文化センター等 | |

(3) 会員間の連携を深めるための活動

①京都国際交流団体連絡協議会 2005年度「運営委員会」

内 容 ホームページの利用について、全体会について

開 催 日 2月15日(水)

場 所 第1会議室

②京都国際交流団体連絡協議会 2005年度「全体会」

内 容	<p>第1部 (進行: 同協議会運営委員長 神崎 清一 (財) 京都YMCA総主事)</p> <p>議題1 (更新された) ホームページの利用のマニュアルについて 投稿するための新規登録(会員登録)の方法と、投稿の際の手順を説明。 *2004年度「全体会」での承認に基づき、協議会ホームページを更新(2005年11月より本格的に稼動)。更新後のホームページではいわゆる「ブログ形式」を採用、会員団体が周知したい事業の情報等(日本語・英語)を、パスワード入力により期間を限定し、自在に協議会ホームページに掲載(事務局による内容チェックは可能)。</p> <p>議題2 メールアドレスの登録について 事務局から会員への案内、連絡にあたり、電子メールの活用により効率化を図るため、会員団体の電子メールアドレスの提供を呼びかけた。</p>
	<p>第2部 講演「日本紹介の難しさ ―国際交流が進む中で思うこと―」 講師: 国立京都国際会館館長 中村 順一氏(当協会理事) *講師の各国への公使歴任の経験を基に標題の講演および質疑応答を展開。 国際交流の場面で必ず直面する課題である、日本及び日本人、日本文化を外国人に説明する難しさと、日本人自身によって自らの歴史・文化に対する認識を高めることにより、それを克服するのみならず「世界の中での日本、日本人」を位置付ける視点を獲得し、さらに世界に発信し貢献できる可能性を示唆。</p>

開 催 日 3月8日(水)

場 所 特別会議室

(4) 会員及び地域における国際交流活動を発展させるための情報収集・提供

①更新されたホームページによる情報提供の充実

人材募集、資金調達、奨学金、チャリティー、義援金、特定非営利活動法人等に関する情報等を会員各団体が直接書き込める「ブログ形式」によりweb上で広報できる環境を提供、会員活動に資する情報発信を強化。

②メッセージコーナーの会員専用BOXでの広報（再掲）

2. 名義後援等による国際交流団体活動の支援

[名義後援等状況] P. 85 <別掲> 参照

京都国際交流団体連絡協議会加入団体 加入団体数 合計158団体 (敬称略・50音順)

民間交流団体 (104)	
アイセック京都大学委員会	(財) 京都府国際センター
アイセック同志社大学委員会	京都府青年国際交流機構
アジア太平洋友好協会	京都ブラジル文化協会
(特活) アクセス	京都平安ライオンズクラブ
(特活) 亜細亜老人学友協会日本本部	(株) 京都放送カルチャーセンター
アフリカ文学研究会	京都堀川ライオンズクラブ
(財) 稲盛財団	京都ボストン交流の会
(財) エイ. エフ. エス日本協会京都支部	京都紫野ライオンズクラブ
NPO京都カルチャービジット	京都メキシコ文化協会
KAHF・カーフ	(財) 京都ユース・ホテル協会
(社) ガールスカウト日本連盟京都府支部	京都ユネスコ協会
海外教育協力隊	近畿青年洋上大学京都府同窓会 (京都近洋会)
加茂川会(国際交流グループ)	グローバル・アンダースタンディング
(社) 関西国際産業関係研究所	(特活) 高校生異文化交流協会
関西日本フィンランド協会	国際教育交換協議会(CIEE)西日本オフィス
キッズKIDS	国際ソロプチミスト京都
京都アジア友好協会(KAFA)	国際ソロプチミスト京都一葵
京都インターナショナルスクール	国際ソロプチミスト京都一たちばな
京都エスペラント会	国際ソロプチミスト京都一東山
京都NGO協議会	国際ソロプチミスト京都一みやこ
京都華僑総会	国際ソロプチミスト京都一弥生
京都キエフ交流の会	国際ゾンタ 京都Iゾンタクラブ
京都キリスト教女子青年会(京都YWCA)	国際ゾンタ 京都IIゾンタクラブ
(財) 京都キリスト教青年会(京都YMCA)	(財) 国際日本文化研究交流財団
京都・クラクフの会	国際ロータリークラブ
(社福) 京都国際社会福祉協力会	(財) 今日庵
(財) 京都国際文化協会	在日本大韓国民団京都府地方本部
京都コンベンションビューロー	在日本大韓民國青年会京都府地方本部
京都ザグレブ交流会	在日本朝鮮人総聯合会京都府本部
(社) 京都市観光協会	ジョー岡田ガイドサービス
(財) 京都市国際交流協会	(社) 青年海外協力協会近畿支部
(財) 京都市生涯学習振興財団	世界連邦京都婦人の会
(財) 京都市ユースサービス協会	(特活) 多文化共生センター・きょうと
京都商工会議所	チベット・スノーライオン友愛会
京都スペイン文化協会	(社) 茶道裏千家淡交会総本部
(特活) 京都海外協力協会	チャレンジ日本委員会関西支部
(社) 京都青年会議所	中華民国留日京都華僑総会
京都西ライオンズクラブ	寺田バレエアートスクール
(特活) 京都日中文化交流中心	天山文化交流協会
京都日独協会	飛魚ノックス
京都日仏協会	トラディショナル・シアター・トレーニング
(財) 京都日本語教育センター	(財) 日独文化研究所

日中文化交流をすすめる、中国帰国者を支援する会
 (独) 日本学生支援機構 京都支部
 (財) 日本クリスチャンアカデミー
 関西セミナーハウス
 日本国際民間協力会(N I C C O)
 日本国際連合協会京都本部
 (社) 日本WHO協会
 日本中国友好協会京都府連合会
 日本トルコ文化協会
 日本ネパール教育協力会(J. E. C. S)
 (社) 日本ネパール協会関西支部
 (財) 日本文化財団京都事務局
 日本ボーイスカウト京都連盟
 (社) 日本マレーシア協会京都支部
 日本マリ文化交流協会
 日本ユーラシア協会京都府連合会
 ネグロス・キャンペーン京都
 プロジット (PROSIT)
 ベトナムの子ども達を支援する会
 ベトナムの「子どもの家」を支える会 京滋YOUの会
 楽茶会

■ 行政機関等 (8)

京都市
 京都市教育委員会
 京都府
 京都高等学校高校国際理解教育研究協議会
 京都市小学校国際理解教育研究会
 京都市中学校教育研究会国際理解教育部会
 (独) 国際交流基金 京都支部
 (財) 国立京都国際会館

■ 留学生寮等 (6)

京都工芸繊維大学国際交流会館(まりこうじ会館)
 (財) 京都「国際学生の家」
 京都大学国際交流会館
 (独) 日本学生支援機構 京都支部 京都国際交流会館
 (財) 母と学生の会国際女子留学生センター
 向島学生センター(京都市住宅供給公社)

■ 大学等 (28)

池坊学園
 AKP同志社留学生センター
 大谷大学

京都外国語大学
 京都学園大学
 京都教育大学
 京都経済短期大学
 京都工芸繊維大学
 京都産業大学
 京都市立看護短期大学
 京都市立芸術大学
 京都女子大学・京都女子大学短期大学部
 京都精華大学
 京都造形芸術大学
 京都橘大学
 京都大学
 京都府立医科大学
 京都府立大学
 京都薬科大学
 京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部
 国際日本文化研究センター
 テュービンゲン大学同志社日本語センター
 同志社女子大学
 同志社大学
 花園大学
 佛教大学
 立命館大学
 龍谷大学

■ 外国文化センター等 (12)

イタリア国立東方学研究所
 イタリア文化会館京都支部
 京都ドイツ文化センター
 関西日仏学館
 関西アメリカン・センター
 在京都イタリア共和国名誉総領事館
 在京都ペルー共和国名誉領事館
 在京都ポルトガル名誉領事館
 在京都メキシコ合衆国名誉領事館
 スタンフォード日本センター
 駐京都フィリピン共和国名誉領事館
 ブリティッシュカウンシル

Ⅲ. 共生社会を促進していくための担い手育成事業

1. 国際交流団体活動育成事業

(1) 「国際交流活動育成事業」審査会

内 容 市民レベルの国際交流活動を奨励するために、国際交流団体の様々な交流事業に対して総事業費の2分の1以内で20万円を限度に、次の16団体に助成金を給付することを決定。

開 催 日 4月26日(火)

場 所 第1会議室

(2) 2005年度国際交流活動育成事業(助成対象事業)

①京都国際映画祭2005

主 催 / (財) コンソーシアム京都

開催日 / 10月8日～10月14日

場 所 / 京都シネマ他、京都市内

内 容 / A. コンペティション(作品選出)

B. 招待作品、京都の各種自主映画の上映

C. 入選作品製作者、および最終審査員による公開討論

D. パネルディスカッション、ワークショップ等、テーマ別小集会

E. 過年度入選作品のビデオ上映

②キンダーフィルムフェスト・きょうと 第11回 京都国際子ども映画祭

主 催 / (特活) キンダーフィルムフェスト・きょうと

開催日 / 8月5日～8月7日

場 所 / 京都市国際交流会館

内 容 / 公募で選考された子ども審査員が、世界の子ども映画から作品を選んで上映。最終日にはグランプリを選定し発表。また各上映映画に対する講評を発表。併せて、声優養成ワークショップに参加した子どもによる短編作品吹き替えや、映画に係るおもちゃ制作のワークショップも開催。

③京都ZIGZAGウォーキングツアー

主 催 / 京都ZIGZAG

開催日 / 4月3日～1月31日

場 所 / 京都市域京都駅ビル2F (および市内大学等予定)

内 容 / 京都周辺の在住外国人、および外国人旅行者を対象にツアーを企画、実施。

④スモールオフィスにおける日本語クラブ事務所の立ち上げおよび運営費

主 催 / 日本語クラブ

開催日 / 6月19日

場 所 / ひと・まち交流館

内 容 / A. 低料金で、質の高い日本語教育を受ける場や日本語教師を目指す青少年の育成活動を提供する等の目的を推進するため、スモールオフィスを開設する。

B. 外国人と日本人の掛け橋となる、交流の場や文化的情報を提供

⑤視覚障害者の文化交流・人物交流に関する国際交流

主 催／Earth Color

開催日／4月1日～3月31日

場 所／京都市

内 容／日本に三診（針・灸・あんま）で留学、また、卒業後も日本に残って就職および三診を行なっている視覚障害者を対象とし、下記の取組みを行う。

A. 自国の視覚障害者に関する情報交換

B. 日本の視覚障害者との座談会

C. 見えなくても楽しむことができる、体験型日本文化交流の実施

⑥第11回統一マダン京都

主 催／第11回統一マダン京都実行委員会

開催日／6月5日

場 所／壬生檜公園（中京区）

内 容／A. 朝鮮半島の民族楽器や舞踊、沖縄の歌舞、地域のサークルによるダンス、また料理などの紹介を通して、朝鮮半島の統一や京都地域からの日韓友好を訴える。

B. 日韓友好年に際し、事前に募集したメッセージでモニュメントを作製する

⑦にほんご教室に関わるボランティア養成研修

主 催／伏見青少年活動センター にほんご教室

開催日／4月～3月31日

場 所／伏見青少年活動センター 会議室

内 容／日本語ボランティアスタッフの養成研修

⑧フリースクール「みらいの会」京都ー福岡ーソウル演劇3都市ツアー 京都公演

主 催／日韓ひきこもり会議

開催日／9月9日～9月11日

場 所／京都芸術センター ギャラリー北・南

内 容／フリースクールの生徒を中心に、かねてから交流のある韓国のフリースクールの生徒や舞台俳優を招聘し、共同で舞台作品を創作・発表する。

⑨連続講座・トルコ文化の魅力に触れる「アートなトルコ」

主 催／日本トルコ文化協会

開催日／5月28日～11月26日

場 所／京都市国際交流会館

内 容／月ごとに講演・対談を開催（5月～7月、9月～11月の計6回）

<5月>目で楽しむトルコの魅力 <6月>トルコの現代美術 <7月>トルコの漫画

<9月>映像の中に見えるトルコ <10月>トルコの食文化

<11月>対談「イスラームの女性たち」

⑩「オッケともだち」展 ～軌跡の先に祈りを～

主 催／オッケともだち

開催日／7月21日～7月31日

場 所／京都精華大学 ギャラリーフロー

内 容／A. 韓国人作家、日本人作家各15名による、反戦と平和をテーマにした美術作品展と国際交流。
B. 京都市民、韓国人アーティスト、日本人アーティストによる大型絵画の共同制作

⑩開発教育セミナー 日独平和交流プログラム

主 催／(財)日本クリスチャンアカデミー 関西セミナーハウス活動センター

開催日／10月6日～10月11日

場 所／(財)日本クリスチャンアカデミー関西セミナーハウス、他

内 容／ ドイツ、イスラエル、ポーランドの高校生・教育関係者を招き、第二次世界大戦（特にホロコースト）を題材にして、そこから得るもの、また過去の負債の清算方法等について、日本の中学生、高校生、教育関係者、NGOスタッフらと共に学ぶ。

⑪第5回移住労働者と連帯する全国ワークショップ

主 催／第5回移住労働者と連帯する全国ワークショップ 実行委員会

開催日／6月18日～19日

場 所／大谷婦人会館

内 容／A. パネルディスカッション「第三次出入国管理計画策定を受けて」
B. テーマ別分科会
C. 各分科会からの報告を受け、政策提言をまとめる全体会

⑫キエフ国立バレエ学校・寺田バレエアートスクール 姉妹校30周年記念合同生徒発表会

主 催／寺田バレエアートスクール

開催日／8月13日～14日

場 所／京都会館第2ホール

内 容／寺田バレエアートスクールの生徒約200名と、ウクライナのキエフ国立バレエ学校、キエフバレエ団、ドネツクソロビヤネンコ劇場からのアーティストとのバレエ公演。

⑬シルクロードへの誘い 写真展とウイグル音楽祭

主 催／天山文化交流協会

開催日／6月5日

場 所／京都府国際センター（写真展）、ウイングス京都（音楽祭）

内 容／A. 「天山の風 新疆ウイグル自治区・自然・人・文化」（2005年5月17日～31日）
上記タイトルの写真展を実施。
B. ウイグル音楽祭2005・講演と音楽のつどい」（2005年6月5日）
自治区の自然、ウイグル族の生活や文化を紹介。また、留学生による民族楽器演奏、歌、舞踏。
来場者対象に簡単な踊りの指導。

⑭ KCJS Kimono Day

主 催／スタンフォード日本センター、日本トルコ文化協会

開催日／9月3日～3月31日

場 所／スタンフォード日本センター京都日本研究センター、他京都市内

内 容／留学生対象に和装体験を実施し、日本の伝統文化を伝える。あわせて、着物着用によって無料になる京都市内の文化施設・公共機関を見学、利用。また、文化としての和装にとどまらず、京都の産業、経済の側面を知る機会とする。

⑯ハイチ文化と現在 ～ワークショップと写真展～

主 催／ハイチ友の会 京都支部

開催日／3月24日～3月26日

場 所／呉竹文化センター・伏見青少年活動センター

内 容／A. ワークショップ「ハイチ・ダンスワークショップ」3クラス

B. ワークショップ「ハイチ・ドラムワークショップ」1クラス

C. ワークショップ「ハイチ・歌とダンスワークショップ」「ハイチビデオ上映とハイチコーヒー」

「ハイチ小話」3クラス

2. ボランティア活動育成事業

(1) ボランティア活動分野（2005年度）

①ホームステイ 短期ホームステイの受け入れ。

②ホームビジット 外国人観光客による家庭訪問プログラムの受け入れ。 [P. 45別表⑤ 参照]

③留学生ホストファミリー

新しく京都に住む留学生を家族の一員として迎え、日本で生活する上での相談相手として精神的な支えとなる。ボランティアの企画による交流会等も実施。

④在住外国人向け情報誌『LIFE IN KYOTO』取材・編集・翻訳

京都の生活情報や観光情報を掲載した英文情報誌『LIFE IN KYOTO』の取材・編集・翻訳。

⑤ボランティア情報サービス

館内情報サービスコーナー利用者に対する情報収集・提供、情報提供機器の受付等。

⑥「京都案内倶楽部」（英語／英語以外）

京都を外国人に紹介するための1日ツアー（年4～5回）の企画・運営、勉強会、当日の引率への参加。

⑦「多言語バンク」（英語以外）

外部からの交流・支援活動に関する通訳翻訳及び協会主催事業における通訳翻訳活動。

⑧市立小中学校日本語ボランティア

（京都市教育委員会 京都市立小・中学校外国人児童・生徒等に対する日本語指導ボランティア派遣事業）

市内小中学校に出向き、放課後の時間を利用して日本語学習を必要とする児童・生徒への日本語学習支援活動。（週に1回～2回）

⑨「子どもクラブ」

渡日・来日した、多様な文化背景を持つ小中学生の「集いの場」を作り、同様の状況にいる子ども同士の出会い、異文化との出会いの場を提供。遊びや学習を通じたサポートを行う。

⑩「ホームページ作成」

京都市国際交流協会のホームページ作成や定期刊行物のウェブ版を作成。

⑪外国文化紹介活動

外国籍ボランティアによる文化・母語紹介。

⑫日本語チューター

館内ボランティアルーム日本語クラスにおける日本語学習支援活動。

* 2005年度ボランティア実数 211名

* 2005年度ボランティア分野別登録者（延べ数） 296名

（単位：名）

活動項目	ホームステイ ①	ホームビジット ②	留学生ホストファミリー ③	通訳・翻訳 ④～⑦	教育支援 ⑧⑨	日本語教室 チューター ⑫	外国文化 紹介 ⑪	HP 作成 ⑩	合計
2005 登録者	29	42	38	80	47	56	1	3	296

[ボランティア事業実績] P. 46別表⑥ 参照

(2) ボランティア事業活動支援

ボランティア事業の充実及びボランティアの活動支援を図る

①日本語ボランティア・チューター研修の実施

外部講師を招き知識を吸収し、またボランティア同士の互いの経験・意見を共有することなどにより、活動の中で起こる疑問・課題解決と一層充実した活動を行うための学びの場。

A. にほんごチューター研修

「にほんご宝船で一緒に学ぼう」

内 容 地域日本語教室のボランティアのために作られた教材「にほんご宝船」（株式会社 アスク）の著者を招いてのワークショップ。

講 師 (財) 海外技術者研修協会 春原憲一郎氏

開 催 日 5月28日（土）13：30～16：30

場 所 第1・2会議室

対 象 にほんごチューター及びにほんごRings参加団体ボランティア

参加者数 36名

参加費用 500円

「日本語ボランティアに求められること」

内 容 1年間の振り返りと新年度運営についてのグループミーティング

講 師 大阪YWCA日本語教師会講師 澤田幸子氏

開 催 日 3月12日（日） 午後1時～5時

場 所 研修室

対 象 日本語チューター

参加者数 54名

参加費用 無料

B. 市立小中学校日本語ボランティア意見情報交換会

内 容 2005年度「教育支援ボランティア」の定期活動である「市立小中学校日本語ボランティア」に参加しているボランティアを対象に、教材や指導法等についての「意見・情報交

換会」を実施。派遣にあたってのガイダンスの場として、活動についての理解を深めるとともにボランティア間の情報交換を行う。

第1回	4月10日(日) 場所:研修室	参加者数 46名
	教材や指導法等についての「意見・情報交換会」	
第2回	8月26日(金) 場所:京都市総合教育センター	参加者数 48名
	市内に設置されている小中学校日本語教室講師との意見、経験交流	
第3回	12月17日(土) 13:00~16:00 場所:研修室	参加者数 32名
	大阪府下での日本語教育・通訳活動の事例紹介、意見・経験交流。 講師:玉城美佳氏(外国籍児童・生徒支援者)	
第4回	3月5日(日) 場所:伏見青少年活動センター	参加者数 33名
	1年間の活動の振り返り	

対 象 市立小中学校日本語ボランティア(協会及び伏見青少年活動センター所属ボランティア)
参加費用 無料

C. 市立小中学校日本語ボランティア フォローミーティング

内 容 「市立小中学校日本語ボランティア」に参加しているボランティア(2005年度新規)を対象とした、活動の聞き取り及び意見交換の場。外国籍の保護者を招いて、中国から来日して子どもを育てた経験を聞き、当事者から見た日本語ボランティアへの期待と役割について考える。

開 催 日 6月26日(日)

場 所 第1会議室

対 象 教育支援ボランティア定期活動「市立小中学校日本語ボランティア」新規ボランティア

参加費用 無料

参加者数 10名

②「ボランティア情報サービス」研修

内 容 情報サービスコーナーで在住外国人等への情報提供業務に参加する通訳・翻訳ボランティアを対象とした研修

開 催 日 2月19日(日)、3月4日(土)

対 象 「ボランティア情報サービス」ボランティア

参加費用 無料



「ボランティア情報サービス」研修

日 程

第1回	2月19日(日) 11:00~12:00 場所: 第3会議室	参加者数 30名
	講演会「メンタルヘルスと異文化間ストレスについて」 異文化の環境におけるストレスとその影響についての講演。 講師: Sandra Kimball氏 (心理療法カウンセラー。在住外国人へのメンタルヘルスケアを実施)	
第2回	3月4日(土) 12:00~13:00 場所: イスラーム文化センター	参加者数 16名
	施設訪問「イスラーム文化センター」 京都におけるイスラーム文化への理解を深める活動や、在洛のムスリムへの支援活動を行っている同センターを訪問。センターの活動やイスラーム文化についての講演を聞く。 講師: セリム・ユジュール・ギュレチ氏(イスラーム文化センター代表)	

③ホームステイ・ホームビジット・留学生ホストファミリー ボランティアガイダンス

内 容 ボランティアを対象とした、各活動の受け入れについてのガイダンス。後半は、留学生ホストファミリーのための交流会として経験交流を図る。

開 催 日 4月24日(日) 13:00~16:00

場 所 研修室

対 象 一般

参加費用 無料

参加者数 21名

④ボランティア間の交流推進

A. にほんごクラス秋のバスツアー

内 容 日本語クラスの学習者とチューターの交流を図り、日本文化に対する理解を深める為のバスツアー。「NPO丹波」の協力により、京都府三和町を訪問、地元住民との交流や秋祭りの見学を実施。

開 催 日 10月9日(日)

場 所 京都府天田郡三和町

対 象 にほんごクラス学習者及びチューター

参加者数 26名

参加費用 無料

B. 留学生・ホストファミリー秋の交流会

内 容 マッチングした留学生とボランティアを対象に、交流会を実施。企画・運営は留学生ホストファミリー企画ボランティア。

開 催 日 11月13日(日)

場 所 国立京都国際会館日本庭園

対 象 2005年度留学生ホストファミリーボランティア

2005年度マッチング済み留学生

2004年度以前にマッチングした留学生

参加者数 51名

参加費用 無料

C. 留学生とホストファミリー新春交流会

内 容 留学生とホストファミリーの交流会。留学生の活動参加に対するアンケートも実施。
茶話会形式による交流会。

開催日 1月8日(日)

場 所 研修室

対 象 留学生ホストファミリープログラム参加者(留学生及びボランティア)

参加者数 30名

参加費 200円

D. オープンデイ2005 ボランティアの集い

内 容 「京都市国際交流会館 オープンデイ2005」で実施したボランティアプログラム(日本語カフェ・ミニフリーマーケット・国際保育ルーム・KID'Sわくわくランド)の企画・運営に協力したボランティアの交流会を実施。

開催日 12月11日(日)

場 所 研修室

対 象 オープンデイボランティア

参加者数 40名

⑤子どもクラブ研修

内 容 活動に関わる研修として、(財)ユースサービス協会主催の「ボランティア交流会」に参加し、他のボランティア団体との交流と、活動のPRを図る。

開催日 2月5日(日)

場 所 中京青少年活動センター

対 象 子どもクラブボランティア

参加者数 4名

(3) ボランティア定期活動

①通訳・翻訳ボランティア定期活動

内 容 情報カウンターでの情報提供活動、京都での行事等を掲載した英文情報紙の発行、主に在住外国人を対象に多様な京都の魅力を紹介する1日ツアー「京都案内倶楽部」等を実施。

A. 情報サービスコーナーでの情報提供(再掲)

B. 『LIFE IN KYOTO』編集(再掲)

C. 京都案内倶楽部1日ツアー

内 容 通訳翻訳ボランティア定期活動「京都案内倶楽部」による京都1日ツアー。

京都の伝統文化・名所・産業等を在住外国人に紹介する見学ツアーを実施し、京都に対する理解を深める。事前勉強会等も実施。

対 象 在住外国人

日 程

第1回	5月29日(日) 10:00~16:00	参加者数 37名
	「～世界遺産を訪ねて 上醍醐ハイキング～」 場所：地下鉄 醍醐駅集合→醍醐寺→上醍醐→醍醐寺	
第2回	9月4日(日) 14:00~16:00	参加者数 20名
	「町家の伝統に見る生活の智慧」 場所：長江家住宅→ 四条京町家→ 紫織庵 参加費用：無料、町家拝観料750円は参加者負担	
第3回	10月1日(日) 9:00~15:00	参加者数 20名
	「ハイキングと枝豆収穫体験」 場所：京都府八木町 参加費用：無料	
第4回	12月18日(日) 12:30~16:00	参加者数 38名
	「日本酒製造工程の見学と資料館見学」 場所：京都市伏見区 月桂冠大蔵記念館・伏見銘酒協同組合 参加費用：無料	

参加費用 無料

②教育支援ボランティア定期活動

在住外国人児童・生徒等の教育分野におけるボランティア活動。

A. 「市立小中学校日本語ボランティア」 (再掲)

* 「第2回 交流会ひろば～外国から来たおともだち みんなであそぼう・みんなとはなそう～」

内 容 市立小中学校日本語ボランティアによる企画・運営による児童・生徒と保護者の交流会。学校を超えて子どもたちが交流し、保護者同士の情報交換の場として参加できるイベントとして実施。

企画運営 「市立小中学校日本語ボランティア」 および「子どもクラブ」有志

開催日 9月17日(土)

場 所 研修室・第1会議室

対 象 市内の小中学校に在籍する日本語学習が必要な児童・生徒及びその保護者
市立小中学校日本語ボランティア

参加者数 111名

参加費用 無料

B. 「子どもクラブ」 (再掲)

* 「子どもクラブ 秋の野外活動～飯盒炊さん～」

内 容 ボランティア定期活動「子どもクラブ」の野外活動として飯盒炊さんを実施。野外活動を通じて、子ども達の交流を図ることを目的に実施。

開催日 8月6日(土)

場 所 男山レクリエーションセンター

対 象 「子どもクラブ」参加者

参加者数 7名

参加費用 無料

③留学生ホストファミリーマッチング会

内 容 京都に来て間もない留学生の精神的な支えとなり、京都での市民生活を共有する「留学生ホストファミリー制度」の一環。留学生にホストファミリーボランティアを紹介する会。

開 催 日 前期：6月12日(日) 後期：10月30日(日)

場 所 研修室

対 象 市内大学に通う留学生(学部生・大学院生・研究生の1回生)

参加費用 無料

参加者数 前期：30組/64名 後期：24組/25名 をマッチング

④立命館大学ボランティアセンター ボランティア入門講座

「ホップ・ステップ・ボランティア」受講者受け入れ

内 容 立命館大学ボランティアセンター主催のボランティア入門講座受講者を「子どもクラブ」が1日体験として受け入れる。

開 催 日 11月26日(土) オリエンテーション(立命館大学)

12月3日(土) ボランティア受け入れ

12月10日(土) 報告会(立命館大学)

参加者数 8名

⑤「国際交流サロン」(P.47別表⑦、⑧参照)

内 容 日本語チューターによる「日本語クラス」、外国文化紹介ボランティアによる「にいはお朋友!」、教育支援ボランティアによる「子どもクラブ」を通年で実施。

場 所 ボランティアルーム

(4) オリエンテーション

①ボランティアオリエンテーション

内 容 2006年度に向けての新規ボランティア希望者を対象とし、当協会ボランティア活動の紹介と説明を実施。

開 催 日 別表のとおり

場 所 研修室

対 象 ボランティア希望者(新規)

参加者数 延べ124名

オリエンテーション日程及び参加者数

	時 間	場 所	対象 (活動別)
2月5日 (日)	13:00~14:30	① 研修室	②③
	15:00~16:30		④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
3月4日 (土)	13:00~14:30	① 研修室	②③
	15:00~16:30		④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

2006年度 活動別ボランティアの内容

- ①ホームステイ (短期ホームステイ受け入れ)
- ②ホームビジット (外国人観光客の家庭訪問受プログラム) 受け入れ
- ③留学生ホストファミリー
- ④在住外国人向け情報誌の取材・編集・翻訳 (Life In Kyoto)
- ⑤館内インフォメーションカウンターにおける情報提供 (ボランティア情報サービス)
- ⑥在住外国人向け京都1日紹介ツアー企画運営 (京都案内倶楽部)
- ⑦多言語バンク (英語以外)
- ⑧市立小中学校日本語ボランティア
- ⑨多様な文化を持つ子ども達の集いの場「子どもクラブ」運営 (子どもクラブ)
- ⑩京都市国際交流協会のホームページ作成
- ⑪外国文化紹介活動 (外国籍ボランティアによる文化・母語紹介)
- ⑫日本語チューター

3. 国際交流市民活動グループ・団体育成事業「COSMOS」

内 容 京都市国際交流会館内を会場として行う国際交流・支援活動を、一定の期間共催事業として支援する事業。市民による国際交流・支援活動の企画・運営の機会拡大とともに、地域に根ざした国際交流活動を通じた、様々な人々による集い、交流、支援の場のひろがりを目指す。前期・後期各々6カ月毎に参加団体を募集。

(1) 2005年度活動団体と活動内容一覧

- ①将棋を世界に広める会 Shogi Club 活動者数/3名
古来より親しまれ、日本独特の文化でもある卓上ゲーム「将棋」を世界中の人々に楽しんでもらう。初心者、経験者不問。
- ②クラフトサロン Handicraft Salon 活動者数/4名
小さな布を利用し、日本のお祭りや祝い事、また季節の飾り物など、環境に配慮して小物を作る。洋服の修理なども手がける。
- ③漢字・かなサークル Chinese Characters and Kana Club 活動者数/9名
楽しく漢字・かな及び日本語を勉強するサークル。マンツーマン形式で実施。基礎から上級まで、いつでも、どのレベルからでも参加可能。
- ④書道サークル Calligraphy Club 活動者数/5名
漢字やひらがなを墨と筆を使って書く日本文化「書道」に触れる。

- ⑤ロシア・ウクライナ文化紹介「レプカ」 活動者数／6名
「レプカ」とは「大きなカブ」の意味で、隣国のロシア、およびウクライナの伝統・現代文化、歴史、民謡や生活習慣などを、言語的アプローチでやさしく解説。
- ⑥日本茶クラス 活動者数／3名
煎茶道を学習体験し、美味しい日本茶のいれ方、お茶とお菓子のいただき方等を通じ日本の日常の作法、煎茶道の歴史、書画などを学んでもらい交流を深める。(立礼式)
- ⑦投げ扇(要予約) Fan Game (need reservation) 活動者数／5名
誰でもすぐできる日本の昔の遊び「投げ扇」の雅びな世界を体験。
- ⑧おこしやす!おりがみ Welcome! Paper Foldings 活動者数／8名
きれいな「和紙」を利用、素敵な贈り物にもなる「折り紙」を作って楽しむ。
- ⑨いけばなの会 Flower Arrangement Club 活動者数／7名
楽しく花と触れ合うことをモットーとする、日本の伝統文化「いけばな」の体験講座。初心者歓迎。
- ⑩墨アートサロン Ink Art Salon 活動者数／7名
筆を使って墨の濃淡を楽しむアート「水墨画」と、自分の名前を印材に彫って印章(はんこ)を作る「篆刻(てんこく)」、ちぎり絵(8月のみ)を体験するクラス。
- ⑪木蘭拳(中国古代拳舞) 活動者数／3名
古代中国、敦煌の石窟壁画の天女像の表情、動きに奥義を会得し、古来より貴族階級の間で発展し継承されてきた優雅な武術の体験講座。扇を使用するのが特色。

場 所 第4会議室(木蘭拳は、会館前広場。)

対 象 在住外国人

参加費用 書道 / 50円(半紙・希望者のみ)

漢字・かな / 50円

おりがみ / 100円

墨アート / 200円(篆刻/300円)

他は無料

(2)「COSMOS Open Class」と「One Day Tea Ceremony」

内 容 「COSMOS」の活動を更に広く周知するため、「京都市国際交流会館 オープンデイ2005」(後述)において、日本文化紹介コーナーとしてオープンクラスプログラムおよび煎茶席を実施。COSMOS 2005年度参加団体より、いけばな・将棋・布クラフト・オリガミが入場者を対象に活動紹介やデモンストレーションを実施、煎茶道クラスが煎茶の呈茶席を開催。

日 時 11月3日(祝・木)

場 所 ボランティアルーム

対 象 外国人を含む一般

参加者数 50名

2005年度前期 COSMOS 参加者集計表										(上段：参加者数、下段：参加者の国籍)	
種類	将棋を世界に広める会	クラブフト	漢字・かな	書道	ロシア・ウクライナ	日本茶	投げ扇	オリガミ	いけばな	墨アート	合計(名)
開催日	第1・3土曜	第1・3土曜	第1・3土曜	第1・3土曜	第1・3土曜	第2・4土曜	第2・4土曜	第2・4土曜	第2・4土曜	第2・4土曜	第2・4土曜
時間	10:00~12:00	10:00~12:00	12:30~14:30	12:30~14:30	15:00~16:45	10:00~12:00	12:30~14:30	12:30~14:30	15:00~16:45	15:00~16:45	15:00~16:45
4月	9	6	13	17	11	3	4	8	13	15	99
	仏、米、オーストラリア	独、米、韓、中	韓、仏、独、ベトナム、ポーランド、セルビア	加、仏、独、ベトナム、オーストラリア	中、日	米、日	ブラジル、モンゴル	独、伊、加、ブラジル、ニュージーランド、ド、	加、西、米、中国、ルーマニア、イスラエル、ブラジル	独、加、メキシコ、トルコ	
5月	3	8	17	15	9	6	15	3	12	11	99
	仏、米、オーストラリア	独、韓、中、仏、ブラジル	仏、独、韓、加、中、ベルギー、(チベット)、メキシコ、ポーランド、セルビア	仏、中、アルゼンチン、インドネシア、メキシコ、オーストラリア	露、日	米、日、デンマーク	加、仏、マレーシア	ブラジル、ニュージーランド	米、オーストラリア	オーストラリア、インドネシア	
6月	5	5	21	21	5	6	5	10	16	3	97
	仏、米、オーストラリア	独、韓、仏、ブラジル、マケドニア	仏、独、韓、ベルギー、セルビア、(チベット)、ニュージーランド	伊、オーストラリア、アルゼンチン、マケドニア、ウクライナ、タイ	日	米、日、オーストラリア	キューバ、ウクライナ	仏、独、伊、加、ブラジル、マケドニア	中、米	オーストラリア、トルコ	
7月	7	5	213	4	11	4	4	4	5	7	84
	仏、米、オーストラリア	独、仏、ブラジル、ポーランド	仏、独、韓、(チベット)、セルビア、インドネシア	加、仏、中、伊、マレーシア、ベトナム、ポーランド	露、日	米、日	米、ギリシヤ	加、ブラジル、ニュージーランド	米、加	加、トルコ、デンマーク、オーストラリア	
8月	6	5	10	24	9	4	4	5	6	2	75
	英、仏、オーストラリア	英、仏、ブラジル	仏、韓、メキシコ、ベルギー、(チベット)、セルビア	仏、加、中、伊、韓、オーストラリア	日	米、蘭	印、中	米、独	独、チリ、タイ	伊、トルコ	
9月	6	7	12	19	10	0	4	7	6	14	85
	中、仏、米、オーストラリア	英、米、中、ブラジル、タイ、インドネシア	中、韓、仏、ベトナム、セルビア、タイ	米、中、韓、伊、独、仏、タイ、ベトナム	露、日		中、キューバ	独、米、ブラジル	英、インドネシア	米、キューバ、トルコ、オーストラリア	
合計	36	36	86	120	55	23	36	37	58	52	539
仏=フランス 米=アメリカ 韓=韓国 中=中国 独=ドイツ 加=カナダ 日=日本 伊=イタリア 西=スペイン 露=ロシア 印=インド 蘭=オランダ 英=イギリス											

2005年度後期 COSMOS 参加者集計表												
(上段：参加者数、下段：参加者の国籍)												
種類	将棋を世界に 広める会	クラフト	オリガミ	木蘭拳	ロシア・ ウクライナ	日本茶	投げ扇	書道	漢字・かな	いけばな	墨アート	合計(名)
開催日	第1・3土曜 10:00~12:00	第1・3土曜 10:00~12:00	第1・3土曜 12:30~14:30	第1・3土曜 12:30~14:30	第1・3土曜 15:00~16:45	第2・4土曜 10:00~12:00	第2・4土曜 12:30~14:30	第2・4土曜 12:30~14:30	第2・4土曜 12:30~14:30	第2・4土曜 15:00~16:45	第2・4土曜 15:00~16:45	
時間	10:00~12:00	10:00~12:00	12:30~14:30	12:30~14:30	15:00~16:45	10:00~12:00	12:30~14:30	12:30~14:30	12:30~14:30	15:00~16:45	15:00~16:45	
10月	4	7	6	3	9	4	5	16	12	8	11	85
	仏、米、オーストラリア、タイ	独、韓、米、中国、ブラジル	ブラジル、独、仏、米	加、仏、独、オーストラリア、ベトナム、	露、日	米、仏	米、ギリシャ、フィリピン	仏、加、タイ、中、米、独、伊、マレーシア	英、仏、中、ベトナム、セルビア	中、ルーマニア	米、英、中、キューバ、ニュージーランド	
11月	7	5	11	10	11	1	5	13	17	16	9	105
	仏、米、加、オーストラリア	独、韓、仏、中、ブラジル	加、米、伊、韓、イスラエル	中、仏、アルゼンチン、インドネシア、オーストラリア、メキシコ、	中、ウクライナ、日	中、日	中、ハンガリー	仏、加、韓、米、英、伊、マレーシア	仏、韓、伊、中、ベトナム、セルビア	独、中、台、シリヤ、ヨルダン	伊、独、インドネシア、メキシコ、オーストラリア、セルビア	
12月	4	5	6	0	9	2	4	12	11	12	4	69
	仏、中、オーストラリア	中、英、仏、ブラジル	蘭、西、タイ	伊、英、オーストラリア、アルゼンチン、マケドニア、ウクライナ	日、中、ウクライナ	中	台、韓	独、中、仏、英、西、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、タイ	仏、中、伊、セルビア、ネパール	韓、中、ブラジル	仏、セルビア、シンガポール	
1月	5	8	72		9	2	3	17	12	17	6	88
	米、オーストラリア、日	独、英、中、米、仏、ブラジル	中	加、仏、中、伊、英、西、アルゼンチン、ブラジル、ポランド、マレーシア、	日	伊、仏	中	米、加、オーストラリア、セルビア	中、仏、米、オーストラリア、セルビア	米、加	加、トルコ、デンマーク、オーストラリア	
2月	10	6	9	2	9	4	3	14	14	14	7	92
	米、仏、オーストラリア、日	独、米、韓、中	中、仏、加、オーストラリア、韓国、	仏、加、オーストラリア、韓、中、伊、トルコ、セルビア	中、セルビア、日	日	韓、ノルウェー	伊、米、韓、伊、ベトナム、オーストラリア、ベトナム、ニュージーランド、	中、仏、韓、セルビア、オーストラリア	韓、伊、加、米、中	伊、加、中、韓、伊、トルコ、ニュージーランド	
3月	10	8	9	4	9	2	4	14	21	9	10	100
	仏、米、加、オーストラリア、セルビア、インドネシア、日	独、韓、中、仏、ブラジル	中、韓、印、ニュージーランド、オーストラリア	米、タイ、中、韓、伊、独、ベトナム、ニュージーランド、セルビア	セルビア、日	日	中、カザフスタン	仏、英、タイ、イスラエル	中、韓、仏、英、独、セルビア、チベット	中、韓、伊	米、キューバ、トルコ、オーストラリア、イスラエル	
合計	40	39	43	26	56	15	24	86	87	76	47	539

仏＝フランス 米＝アメリカ 韓＝韓国 中＝中国 独＝ドイツ 加＝カナダ 日＝日本 伊＝イタリア 西＝スペイン 露＝ロシア 印＝インド 蘭＝オランダ 英＝イギリス 台＝台湾

別表⑤

ホームビジット国籍別受入件数・人数 (件=件数、名=参加者数)

国 籍	月/件/人	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		件 名	件 名	件 名	件 名	件 名	件 名	件 名	件 名	件 名	件 名	件 名	件 名	件 名
1	アメリカ	4 13	5 14		1 4	1		3 4				1 2	1 4	15 42
2	ドイツ	1 3	2 4		1 2	3 4	1 1	6 17						14 31
3	イスラエル	6 12		1 2	1 4		1 2	3 5	1 2				2 4	15 31
4	フランス	1 2		1 1		1 5	1 1							4 9
5	韓国					1 1						1 2		2 3
6	カナダ	1 2	1 2	2 4	1 2								1 3	6 13
7	イギリス	1 2	2 6			2 5	1 1		1 1					7 15
8	イタリア					1 2		1 1						2 3
9	スウェーデン									1 4				1 4
10	オーストラリア		1 1										1 2	2 3
11	中国				1 1									1 1
12	スペイン	1 1			1 3	2 4			1 1					5 9
13	シンガポール								1 2					1 2
14	オランダ		2 3					1 2						3 5
15	その他				3 5				2 1			1 1		4 9
	合 計	15 35	13 30	4 7	9 21	10 22	4 5	14 31	4 7	1 4	0 0	3 5	5 13	82 180

※1 グループが多国籍の場合、件数は代表者の国籍でカウント

2005年度ボランティア事業

別表

	実施日	ホームステイ	実施日	ホームビジット	実施日	通訳・翻訳 (定期活動・多言語バンク)	実施日	日本語クラス/外国文化紹介 (にいはお朋友)	実施日	留学生ホストファミリー	実施日	教育支援	実施日	ホームページ	
活動・参加者数 (のべ数)		30名		82名		17件		2件		4件		8件		10名	
活動件数		6件		82件		142名		38名		132人		297人		10件	
活動内容	5月14日～15日	韓国慶北科学大学 1泊2日×2週 (活動者9名)	4月	活動者15名 (依頼15件35名)	4月5日	児童相談所保護者面談英語通訳 (活動者1名)	8月14日・21日・28日	日本語夏期特別コース(活動者7名)	6月12日	前期マッチング会 (活動者27名)留学生30名	4月10日	「市立小中学校日本語ボランティア ガイダンス」 (参加者46名)	4月	Life in Kyoto(活動者1名)	
	7月8日～10日	韓国青少年京都探訪 2泊3日 (活動者5名)	5月	活動者13名 (依頼13件30名)	4月23日	乳児健康診査保健指導英語通訳 (活動者1名)	10月9日	にほんごクラス秋のバスツアー(参加者26名)	10月30日	後期マッチング(活動者25人)留学生24名	6月26日	「市立小中学校日本語ボランティア フォローミーティング」 (参加者10名)	5月	Life in Kyoto(活動者1名)	
	8月20日～21日	JICE(日本国際協力センター)留学生 1泊2日 (活動者7名)	6月	活動者4名 (依頼4件7名)	5月18日	「ドイツ フローメルン舞踊団京都観光同行ドイツ語通訳」 (活動者1名)	12月7日	中国帰国生(南宇治中学校)による日本語クラスボランティア体験受け入れ(活動者5名)	11月13日	留学生ホストファミリー秋の交流会(参加者51名)	8月7日	子どもクラブ秋の飯盒炊爨 (参加者17名)	6月	Life in Kyoto、就職ガイダンス(活動者2名)	
	8月13日～16日	長崎純心大学留学生 3泊4日(活動者1名)	7月	活動者9名 (依頼9件21名)	5月7日	「4ヶ月検診アラビア語・英語通訳」(活動者1名)			1月8日	留学生とホストファミリー新春交流会(参加者30名)	8月26日	「市立小中学校日本語ボランティア 意見情報交換会」 (参加者48名)	7月	Life in Kyoto、日本語クラス(活動者2名)	
	9月18日～20日	カリフォルニア大学留学生 2泊3日(活動者5名)	8月	活動者10名 (依頼10件22名)	5月29日	「京都案内倶楽部1日ツアー散策～世界遺産を訪ねて 上醍醐ハイキング～」(参加者37名)					9月17日	「交流会ひろば」(参加者111名)	8月	Life in Kyoto(活動者1名)	
	11月26日～27日	同志社マレーシア学生ホームステイ(活動者3名)	9月	活動者4名 (依頼4件5名)	6月4日	「カウンセリングデイ」通訳 (活動者5名)	<定例>	グループ連絡会ミーティング 毎月第4土曜日 午後			12月3日	立命館大学生ボランティア受け入れ(子どもクラブ)	9月	進学相談会(活動者1名)	
				10月	活動者14名 (依頼14件31名)	7月	京都市動物園多言語案内板翻訳 英語・中国語・韓国語(活動者3名)	<定期活動> ・日本語クラス 火曜日～日曜日 10クラス ・にいはお朋友(中国語) 毎月第2・4日曜日 午前10時～12時			12月17日	「市立小中学校日本語ボランティア 意見情報交換会」 (参加者32名)	10月		
				11月	活動者4名 (依頼4件7名)	9月4日	京都案内倶楽部1日ツアー～町屋の伝統に見る生活の智慧～(参加者20名)				3月5日	「市立小中学校日本語ボランティア 意見情報交換会」 (参加者33名)	11月	賃貸住宅早わかりセミナー(活動者1名)	
				12月	活動者1名 (依頼1件4名)	9月20日	「8ヶ月検診アラビア語・英語通訳」(活動者1名)						*参加者数には伏見青少年活動センターボランティア含む	12月	
				1月	活動者0名 (依頼0件0名)	9月18日	「カウンセリングデイ」通訳 (活動者5名)				<定例> 留学生ホストファミリー企画 チームミーティング(毎月第1土曜日 午前)		・市立小中学校日本語指導者派遣 小学生 61名 中学生 7名	1月	
				2月	活動者3名 (依頼3件5名)	10月30日	「京都案内倶楽部1日ツアー～農村散策と枝豆収穫体験～」(参加者20名)	4月24日	「ホームステイ・ホームビジット・留学生ホストファミリーガイダンス」(参加者21名)				<定期活動> ・小中学校日本語ボランティア ・子どもクラブ 毎週土曜日 午後3時45分～5時15分	2月	Life in Kyoto(活動者1名)
				3月	活動者5名 (依頼5件13名)	11月10日	沖縄県海外技術研修員京都視察研修(活動者1名)	5月28日	にほんごチューター研修「にほんご宝船で一緒に学ぼう」(参加者36名)					3月	
						12月3日	「カウンセリングデイ」通訳 (活動者10名)	11月3日	「国際交流会館オープンデイ」(参加者50名)				2006年度ボランティアオリエンテーション		
						12月18日	「京都案内倶楽部1日ツアー～酒蔵の町 伏見散策～きき酒してみよう～」(参加者38名)	12月11日	「オープンデイ2005ボランティアの集い」(参加者40名)			2月5日(日)	対象(参加者12名)		
						2月19日	「カウンセリングデイ」通訳 (活動者6名)	2月19日	ボランティア情報サービス研修「異文化とメンタルヘルス」(参加者30名)			2月5日(日)	対象 (参加者50名)		
						3月12日～13日	シティハーフマラソン英語通訳 (活動者1名)	3月5日	ボランティア情報サービス研修「イスラム文化センター見学」 (参加者16名)			3月4日(土)	対象(参加者12名)		
						3月19日	ドイツ高校生グスタフ・ハイネマン同行通訳(活動者1名)	2月5日	子どもクラブ研修「ボランティア交流会(ユースサービス協会主催)」参加(参加者4名)			3月4日(土)	対象 (参加者50名)		
						定期活動	情報誌「LIFE IN KYOTO」 編集・翻訳(月刊発行)	3月12日	にほんごチューター研修「地域日本語ボランティアの役割～私たちにできること～」(参加者54名)						
					定期活動	ボランティア情報サービス(インフォメーションカウンターにおける情報提供)									

* ホームステイ
ホームビジット
留学生ホストファミリー
情報誌「LIFE IN KYOTO」の取材・編集・翻訳
ボランティア情報サービス
京都案内倶楽部
多言語バンク(英語以外)
市立小中学校日本語ボランティア
子どもクラブ
ホームページ
外国文化紹介
日本語チューター

別表⑦

ボランティアルーム使用日程

	10:30~12:00	14:00~15:30	15:45~17:15	19:30~20:30
火曜日	日本語クラス	日本語クラス		
水曜日		日本語クラス		日本語クラス
木曜日				日本語クラス
金曜日	日本語クラス			日本語クラス
土曜日	日本語クラス		子どもクラブ	日本語クラス
日曜日	にいはお朋友 10:00-12:00 (第2・4日曜日)	日本語クラス		

別表⑧

「国際交流サロン」参加者数

	日本語クラス	子どもクラブ	にいはお 朋友!	合計 (名)
	毎週火～日曜日	毎週土曜日	毎月第2・4日曜日	
4月	352	19	39	410
5月	424	22	37	483
6月	465	15	38	518
7月	432	36	30	498
8月	91	18	30	139
9月	507	22	30	559
10月	634	10	33	677
11月	486	21	36	543
12月	225	19	30	274
1月	281	19	20	320
2月	373	9	25	407
3月	388	6	42	436
合計	4,658	216	390	5,264

4. 京都市国際交流会館 TSUNAMI-AID

TSUNAMI-AID は、昨年末の「スマトラ沖地震・津波」の被災者に対する支援活動として実施する事業に対し、当協会が「共催」を行い、京都市国際交流会館の施設を無料で提供する企画。

寄付については、当協会収納の場合はインドネシア友好協会を通じ、現地に送付。他の窓口へ寄付された場合には、証拠書類を報告書とともに当協会あて提出することとした。

寄付金額（当協会経由+他団体経由）： 950,981円

(1) 周丹 水墨画作品展

内 容 「人は人を創る。どんな成功も、他人の助けがあつてこそできるもの。また、それは相互して成り立っていく」という信念を持っている周丹氏の水墨画展と作品の販売。

開催日 4月19日(火)～24(日)

場 所 姉妹都市コーナー・展示室

対 象 一般

参加者数 150名

参加費用 無料

共 催 周丹

寄付金額 70,000円

(2) インドネシアの夕べ

内 容 インドネシアの留学生による伝統的な楽器や民族舞踊演奏、日本人ボランティアの音楽会、日本とインドネシアの子供たちの歌、インドネシアの伝統的な衣装の試着、抽選会（インドネシアへの往復航空券）、物品販売など。

開催日 5月21日(土)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 250名

参加費用 前売2,000円(当日2,500円)

共 催 インドネシア留学生友好協会

寄付金額 220,000円

①被災地のモスク(Mesjid Al-Furqan, Gunung Sitoli)の修復費用

②被災地小学校(SD Cot Bu Klat, Aceh Besar)の生徒達へ制服の支給

③14人の小学生への1年間分の奨学金

(一人Rp50,000/月 日本円で約500円 [1ルピア=0.01円 2005.6現在])

(3) 絲管打座&SIKANDAZAスマトラ津波支援チャリティーコンサート

内 容 京都発信の伝統音楽と洋楽器の融合の試み。ジャズピアニスト、ギタリスト、パーカッショニストと邦楽(尺八・琴・十七絃)演奏者とのコラボレーション。

開催日 5月29日(日) 第1部 14:30～ 第2部 18:00～(予約制)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 300名

参加費用 2,000円

共 催 絲管打座

寄付金額 40,000円

(4) Let's Stand Up 2005

内 容 シャンソン・カンツォーネだけでなく、1970年代を中心とした日本の懐かしい青春のポップス、オー
ルディーズ、ミュージカルナンバー等、色々なジャンルの曲と一緒に歌って楽しめるコンサート。

開 催 日 6月4日(土)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 約200名

参加費用 前売：4,000円 当日：4,500円

共 催 Stand Up プロジェクト

寄 付 金 87,053円

(5) 和太鼓コンサート

内 容 京都を拠点とするアマチュア和太鼓グループ「春太」、「神戸流通科学大学 和太鼓部」、「世津+和
佳」の3グループによる和太鼓コンサート。各チーム3曲ずつ及び合同演奏。

開 催 日 6月25日(土)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 170名

参加費用 4,000円

共 催 今田晶子

寄 付 金 123,500円

(6) 北村謙 語りと唄の二日間「思いはひとつ風やんでおくれ」

内 容 1日目 北村謙と諸口あきらのトークショー、桂九雀の落語
2日目 北村謙 コンサート

開 催 日 7月1日(金)、7月2日(土)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 348名

参加費用 前売：3,000円 当日：3,500円(両日1日券)
前売：5,500円 当日：6,500円(二日通し券)

共 催 OFFICE KEN (代表 北村謙)

寄 付 金 100,000円

(7) パリ祭によせて 一栗崎博光有志門下生によるチャリティー発表会

内 容 栗崎ヴォーカルスタジオに集う生徒有志を含め、プロ、アマ約20名が出演する、シャンソン・カンツ
ォーネの歌唱コンサート。

開 催 日 7月5日(火)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 約200名

参加費用 前売：3,800円 当日：4,000円

共 催 栗崎ヴォーカルスタジオ 栗崎博光

寄 付 金 47,803円

(8) マリコ&バリントデュオリサイタル in Kyoto

内 容 王立音楽大学時代からデュオを組む、欧州で活躍する若手日本人ピアニスト近藤真理子と、トランシルバニア生まれの新進気鋭のヴァイオリニスト バリント・セーケイによるクラシック音楽のリサイタル

開 催 日 7月23日(土)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 132名

参加費用 一般：1,800円 学生：1,000円

共 催 M&Bデュオリサイタル実行委員会

寄 付 金 40,000円

(9) 内田広己 絵画・内田みち子 香袋作品展

内 容 内田広己氏による絵画と内田みち子氏による香袋の作品展。 絵画約25点、香袋約30点、ポストカード等を展示、販売。

開 催 日 7月26日(火)～31日(日)

場 所 姉妹都市コーナー・展示室

対 象 一般

参加者数 130名

参加費用 無料

共 催 内田広己・内田みち子

寄 付 金 100,000円

(10) 創作手芸展示 めいぐるみ作品展

内 容 作者が孫の玩具作りから始めためいぐるみ手芸の集大成。手のひらサイズの野菜果物約80種、洋野菜、果物等約100種。手作り小物(布製ゆびわ、ネックレス、野菜など)も販売。

開 催 日 8月24日(水)～28日(日)

場 所 姉妹都市コーナー・展示室

対 象 一般

参加者数 約200名

参加費用 100円(協力金)

共 催 田中幸子

寄 付 金 52,625円

(11) 山本幸二と仲間たち

内 容 山本幸二ギター教室合奏団コンサート(前半)、山本幸二と仲間たち+あらたに葉子コンサート(後半)を実施。

開 催 日 8月27日(土)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 112名

参加費用 2,000円

共 催 山本幸二

寄 付 金 30,000円

(12) 国際音楽の日記念コンサート

内 容 1977年国際音楽評議会では平和を願い、正式決定した10月1日「国際音楽の日」に日本でも各地で演奏会をする取組みを実施、今回はその思いを込めたコンサート。

1部 ピアノソロ・シャンソン・ピアノ連弾・エレクトーン等の演奏

2部 箏曲演奏

3部 和・洋コラボレーション

(箏・ピアノ演奏、京のわらべうた・アメイジンググレース合唱等)

開催日 8月31日(水)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 105名

参加費用 無料

共 催 (財)音楽文化創造 生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・京滋(代表 小島律子)

寄付金 40,000円

5. JAPAN-KOREA新世代交流

(1) 国際交流・韓国ホームステイ&韓国青少年・京都探訪

内 容 21世紀の豊かな日韓交流の構築を目指し、フォーラムへの参加や、ホームステイ等を伴う相互訪問を通じて、日本と韓国の若者が両国の伝統・文化や考え方についてお互いの理解を深めるために開催。

①第10回 韓国青少年・京都探訪

内 容 韓国の青少年が京都を訪れ、一般家庭でホームステイ、朝鮮半島と縁のある史跡の研修、日本文化体験、日本の青少年と日韓親善交流のあり方について意見交換する「JAPAN-KOREA新世代フォーラム」などを通して、今までの日本に対するイメージ、認識などを改めて考える。

対 象 韓国の青少年

参加者数 21名

日 程 7月8日(金)～13日(水)5泊6日

月 日	日 程	宿 泊
7月8日(金)	ホームステイ家族と対面後、 ホームステイ先へ	ホームステイ
9日(土)	ホームステイ	
10日(日)	新世代フォーラム ホームステイ	
11日(月)	朝鮮通信使歴史関連史跡見学	ユースホステル
12日(火)	自由行動	
13日(水)	帰国	



韓国青少年・京都探訪

②第11回 国際交流・韓国ホームステイ

内 容 日本の青少年が韓国を訪れ、日本語を専攻している大学生の家でホームステイ、日本と歴史の関わりを持つ施設見学、大学生との交流、韓国の大学生と日韓親善交流のあり方について意見交換する
「Korea-japan新世代フォーラム」などを通して、日本ではあまり知られていない両国関係について研修し、理解を深め、“一番近い”を改めて考える。

対 象 高校生以上35歳までの日本人及び在日コリアン

参加者数 16名

日 程 8月10日(水)から17日(水)7泊8日

月 日	日 程	宿 泊
8月10日(水)	ホームステイ家族と対面後、ホームステイ先へ	ホームステイ
11日(木)	ホームステイ	
12日(金)	亀尾(グミ)到着、ホームステイ先へ	
13日(土)	新世代フォーラム	
14日(日)	独立記念館見学、ソウル到着後、ホームステイ先へ	
15日(月)	ホームステイ	
16日(火)	ナムムの家見学	
17日(水)	帰国	

6. インターン受け入れ事業

(1) インターン受け入れ事業

内 容 学生が企業・公的機関等において実習・研修的な就業体験を行うインターンシップ制度を導入。
立命館大学、京都外国語大学等から学生をインターンとして受け入れ。

実 績 2005年度 5名

IV. 異文化理解・多文化共生社会への促進事業

1. 異文化理解・多文化共生社会を促進するためのフォーラム・セミナー等

(1) 連続フォーラム「チョゴリときもの」

内 容 日本社会における在日韓国・朝鮮人の歴史や現状に対する理解を深め、日本の国際化の足元を考える連続フォーラム。毎年それぞれのテーマを取りあげ、在日韓国・朝鮮人の方やその関係者の方をパネリストとして迎え、日本社会での体験やその切実な思いなどについて語っていただき、市民の方々の理解をより深めていく。

コーディネーター：仲尾 宏 京都造形芸術大学客員教授

場 所 研修室

対 象 一般

開催日程

開催日	テーマ	パネリスト	参加者
2月24日(金)	「戦前の朝鮮半島と渡日」	林春基(在日1世) 李玄達(在日1世)	58名
3月4日(金)	「8・15と戦後史」	韓丘庸(在日1世) 李愚京(在日1世)	55名
3月11日(金)	「日韓条約と未来」	李興齊(在日2世) 崔忠植(在日2世)	52名
3月19日(日)	「在日の半世紀」	映画「血と骨」上映	65名
合 計			230名

参加費用 無料(3月19日(日)「在日の半世紀」～映画「血と骨」上映～のみ、500円)

(2) 市民国際セミナー「在日の半世紀」

内 容 映画「血と骨」が描いている在日の時代背景や生活、文化を紹介し、在日韓国・朝鮮人に対する理解をさらに深める。連続フォーラム「チョゴリときもの」の第4回目として開催。

1部 在日韓国・朝鮮人の歴史について(仲尾宏 京都造形芸術大学客員教授による説明)

2部 映画「血と骨」上映

3部 懇談会

開催日 3月19日(日)

場 所 イベントホール

対 象 一般(15歳未満入場禁止)

参加者 65名

入場料 500円

2. 異文化理解を促進するための交流活動

(1) 国際交流会館オープンデイ2005 ～いまから・ここから・あなたから～

内 容 多くの文化を互いに認め合い、共存して生活する社会を目指す国際交流協会やその拠点としての会館を、交流イベント等を通して、わかりやすく市民に紹介する参加型の催し。

開催日 11月3日(祝・木)

場 所 広場を含む全館

参加者数 5,600名

参加費用 入場無料、コーナーにより一部有料

①講演会「こんな時代の救世主…ことば」

内 容 「ことば」を軸として、異文化コミュニケーションの楽しさと難しさ、及びことばの重要性と「多文化共生」のためのヒントを、在ケニア日本大使館勤務、英語教師、DJといった自身の経験を踏まえて講演

講演者 佐藤弘樹氏 (FM京都(α-ステーション)DJ・京都外国語大学講師)

時 間 11:30～13:00

場 所 イベントホール

参加者数 146名

参加費用 無料



佐藤弘樹氏 講演会

②万国屋台村「世界を食べよう」

内 容 会館前広場で世界の食文化を紹介するコーナー。スタンプラリーを併せて実施

場 所 会館前広場

参加費用 ￥100食券制(10枚綴り￥1,000, 5枚綴り￥500を販売)

国・地域	内容
メキシコ	メキシカンタコス、コロナビール、トロピカルネクタージュース、コーンチップス トルティーヤの原料〔粉〕、メキシカンコーヒー豆
インドネシア	ソト アヤム、タフ イシ(インドネシアの家庭料理)
韓国	タッカルビ、マッコリ
中国	水餃子、肉まんじゅう、麻花(マーファ)
モンゴル	ボーズ、クミース、岩塩
アラブ	シャワルマ(サンドウィッチ)、ショルバ・アダス(スープ)、カルカデ(ジュース)、 シャイ・マラミーヤ(紅茶)、カフワ(コーヒー)
エジプト	コシエリ、ラハメ・ビル・バターティス (エジプトの家庭料理)
マリ	クスクス、ブーレット、ジンベレ(ジュース)
イスラエル	ファラフェル、チャイ、マカビー (ビール)
ウクライナ・ロシア	ボルシチ&パン、ピロシキ、ロシアンティー、りんごパイ
日本	おにぎり、サンドウィッチ、味噌汁、お茶、水(ペットボトル)

③国際理解教育シンポジウム

「地域ではぐくむ国際理解教育～留学生があなたの学校にやって来る！～」

内 容 第1部 国際理解プログラム（PICNIC）の報告

報告者 中川 晃（京都市立向島小学校教諭）
 チャンワニチサクン チャッタウト（京都大学留学生）
 高野 花子（（財）京都市国際交流協会）

コーディネーター 浜田 麻里（京都教育大学国文学科助教授）

部 大学、地域国際化協会における地域との連携事例報告とディスカッション

コメンテーター 古城 紀雄（大阪大学留学生センター教授 副センター長）
 角 亜矢子（（財）名古屋国際センター）
 石井 正（京都市立西院小学校教諭）
 小島 勝（龍谷大学文学部教授）

コーディネーター 蘭 信三（京都大学国際交流センター助教授）

場 所 特別会議室

対 象 小学校教員、国際理解教育事業に携わる研究者、地域国際化協会、
 その他国際理解教育に関心を持つ方

参加者数 30名

参加費用 無料

共 催 京都大学国際交流センター、京都市小学校国際理解教育研究会

後 援 京都市教育委員会

④Re!サイクル

内 容 京都市駐車場公社が回収した放置自転車を再利用。整備・点検の上、留学生・就学生を対象に抽選で提供

時 間 14:00～15:00（当日13:30より会場にて抽選券を配布）

場 所 会館前広場・円形ステージ

提供台数 19台

参加者数 約100名（抽選に参加）

参加費用 無料（但し、当選者は防犯登録料金 500円/1台を負担）

⑤似顔絵コーナー

内 容 タッチの異なる3名の似顔絵画家によるコーナー

場 所 会館前広場

参加費用 留学生・就学生/無料

一般/ ¥500

※収益金はパキスタン北部地震被災者援助募金に寄付

⑥大道芸

内 容 ピエロのバルーンアート
場 所 会館前広場円形ステージ

⑦国際電話無料サービス

内 容 (株) イーストブリッジの協力による無料国際通話サービス
場 所 会館前広場

⑧文化紹介ステージ「Global Stage」

場 所 1F ロビー
司 会 シャオ・チェン氏 (FM COCOLO DJ、Jasmine's倶楽部代表)

第1部 日本武道紹介 BUDO STAGE 11:45～

	時 間	演 目	団体名・出演者
1	11:45～12:00	琴・三弦演奏(ステージオープニング)	箏曲生田流麗調会
2	12:00～12:15	合気道	合気道京都
3	12:15～12:35	居合・なぎなた・剣道	丸山公一
4	12:35～12:50	少林寺拳法	京都精華道院 京都女子中学・高等学校支部

協会ボランティア/自主グループ活動紹介

第2部 世界の舞踊と楽器演奏 DANCE & MUSIC 14:15～

	時 間	演 目	団体名・出演者
1	14:15～14:30	エジプト ベリーダンス	キキ・サンチェス
2	14:30～14:45	インドネシア民族舞踊	メラティ・インドネシア
3	14:45～15:00	フリースペースパペットリー	京龍館シアターカンパニー
4	15:00～15:15	西アフリカ ジェンベ演奏	山下正樹 (KENEBA)
5	15:15～15:30	インド古典舞踊	ダヤ・トミコ タンマイ・ナティヤアラヤ (インド舞踊研究所)

⑨協会事業紹介

内 容 パネルで協会事業記録写真を展示すると共に
協会発行の印刷物等を配布
場 所 会館1F マルチビジョン前

⑩ミニ・フリーマーケット

内 容 協会登録ボランティアが中心になって、留学生・就学生を
主な対象としたフリーマーケットを運営
時 間 11:00～12:00 (留学生・就学生のみ対象) 12:00～16:00 (一般)
場 所 第1・2会議室



文化紹介ステージ「Global Stage」

⑪にほんごcafe

- 内 容 「日本語で話そう！」を主旨とし、当館「日本語クラス」生徒が中心となってcafeを開催。
収益金はパキスタン北部地震被災者援助募金に寄付。
コーヒー、紅茶（ストレート・ミルク）、ジャスミン茶、ジュース（お菓子添え）
¥100（食券制）
- 場 所 1F ラウンジ
- 時 間 11:00～16:00（ラストオーダー 15:30）

⑫インターネット無料開放

- 内 容 当日、新規に当協会のメルマガを登録していただいた来館者の方に時間限定（30分）でパソコン（インターネット/ワード/エクセル）を無料開放。
- 場 所 1F ラウンジ
- 時 間 11:00～

⑬国際保育ルーム

- 内 容 幼児（6ヶ月～就学前）の一時預かり所。事前申込制。
「ばあばサービス」と留学生をはじめとするネイティブスタッフが運営。
- 時 間 第1部 11:00～13:00（受付：10:30～）
第2部 14:00～16:00（受付：13:30～）
- 場 所 3F 研修室
- 定 員 各部20名 受付：各部30分前から

⑭ロングステイセミナー「海外で暮らす」

- 内 容 シニア層向け海外長期滞在相談会。ロングステイ財団を招聘、近年シニア層で希望者が急増している海外長期滞在についてのノウハウと最新情報の提供。
- 場 所 2F 姉妹都市コーナー展示室

⑮在住外国人データ展示「知ってる？お隣の外国人」

- 内 容 医療通訳、国保補助、図書資料室の運営、ボランティア活動、各種相談内容など、協会事業を通して見える京都在住外国人の実態を国籍別統計等とともにパネル等により展示。実態を市民にPR。
- 時 間 11:00～
- 場 所 2F 回廊

⑯日本文化紹介コーナー「COSMOS Open Class」（再掲）

- 内 容 協会共催事業「COSMOS」グループによる「日本文化体験コーナー」
- 時 間 11:30～13:30 将棋・いけばな
14:00～16:00 オリガミ・クラフト
- 場 所 ボランティアルーム
- 参加費用 無料
- 参加者数 50名

⑰煎茶席「One Day Tea Ceremony」(再掲)

内 容 協会共催事業「COSMOS」グループによる日本文化紹介コーナー。
 時 間 1回目：11：00～ 2回目：12：00～ 3回目：13：00～
 4回目：14：00～ 5回目：15：00～
 場 所 別館
 参加費用 お茶券：300円
 参加者数 60名

⑱KIDS わくわくランド「We are the World」

内 容 トルコ、フランス、韓国、スペインの留学生をはじめとするボランティアが、自国の遊びを子どもたちに紹介。
 対 象 小学生
 時 間 13：00～15：00
 場 所 第4会議室
 定 員 15名



KIDSわくわくランド「We are the World」

⑲スタンプラリー

内 容 館内を回り5つのスタンプを集める。全て集めた先着50名に食券¥200を進呈。
 スタンプ設置場所： 1. 図書室(2F) → カウンターで職員が対応
 2. ボランティアルーム前(3F)
 3. 桑原武夫記念室(3F)
 4. 5. 留学生アルバイト(4. 受付カウンター1名・5. 館内巡回1名)
 →留学生の母国語で挨拶を交わしたらスタンプを進呈
 時 間 11：00～ (人数に達し次第終了)
 場 所 館内全体(ラリーシートの配布は屋台村食券売り場および総合受付)

(2) 国際教育に関する留学生との協働促進

①「国際理解プログラム(PICNIK)」ワーキンググループミーティング

内 容 京都市内の小中学校で行われる国際理解教育の授業に留学生講師を派遣する「国際理解プログラム(PICNIK)」の運営にあたり、京都大学国際交流センター、龍谷大学及び京都教育大学の研究者、京都市小学校国際理解教育研究会及び京都市国際交流協会で構成されるワーキンググループ(WG)で、実際の事業運営やプログラムの内容に関して話し合うミーティングを定期的実施。

ワーキンググループミーティング日程及び開催場所

開催日	時間	場所	内容
4月8日(金)	19:00~20:30	京都市総合教育センター	05年度概要と年間スケジュールの確認、広報について
6月9日(木)	19:00~20:30	京都市総合教育センター	05年度募集説明会、シンポジウム(案)について
7月20日(水)	19:00~20:30	京都市総合教育センター	募集状況とシンポジウムについて
8月26日(金)	19:00~20:30	京都市総合教育センター	プログラム進捗状況とシンポジウムの概要について
10月4日(火)	19:00~20:30	京都市総合教育センター	プログラム進捗状況とシンポジウムの運営について
11月18日(金)	19:00~20:30	京都市総合教育センター	プログラム進捗状況とシンポジウムの振返りについて
12月16日(金)	19:00~20:30	京都市総合教育センター	05年度振返りと06年度のプログラム概要について
3月10日(金)	19:00~20:30	京都市国際交流会館	05年度の振返りと、06年度留学生募集について

②国際理解プログラム (PICNIK=Program for Intercultural Nexus in Kyoto)

内 容 京都大学に在籍している留学生を、京都市内小学校の国際理解教育の授業へ派遣。

対 象 京都大学留学生、京都市内小学校児童

参加費用 交通費等として留学生1名1回につき5,000円/受入小学校が負担、源泉徴収込み

共 催 京都大学国際交流センター、京都市小学校国際理解教育研究会、PICNIKワーキンググループ

<派遣の詳細>

第1回	韓国の遊びを知ろう 参加留学生出身国：韓国 場所：桃山東小学校（伏見区桃山町伊庭12）	参加者数 留学生／ 3名 児童／ 56名
	9月28日(水) 14:00~15:00	
第2回	調べて遊ぼう世界の遊び 参加留学生出身国：イラン・ペルー・タイ・中国 場所：嵯峨野小学校（右京区嵯峨野千代ノ道町53）	参加者数 留学生／ 4名 児童／ 124名
	10月14日(金) 10:45~11:45	
第3回	韓国・朝鮮の文化に触れる 参加留学生出身国：韓国 場所：九条弘道小学校（南区西九条春日町13）	参加者数 留学生／ 1名 児童／ 194名
	10月14日(金) 9:30~12:30	

第4回	韓国・朝鮮の文化に親しむ 参加留学生出身国：韓国 場所：向島小学校（伏見区向島善阿弥町）	参加者数 留学生／ 2名 児童／ 49名
	10月19日（水） 14：00～14：50	
第5回	世界の国々に目をむけよう 参加留学生出身国：タイ・イラン・ケニア・フィリピン 場所：錦林小学校（左京区岡崎入江町1-1）	参加者数 留学生／ 4名 児童／ 82名
	11月29日（火） 13：30～15：30	
第6回	韓国・朝鮮のことを教えて！ 参加留学生出身国：韓国 場所：日野小学校（伏見区日野谷寺町78）	参加者数 留学生／ 3名 児童／ 82名
	12月2日（金） 10：00～12：00	
第7回	南米スペイン語圏の留学生と交流し、その言語、文化や遊びについて学ぶ 参加留学生出身国：ペルー 場所：上鳥羽小学校（南区上鳥羽城ヶ前町16）	参加者数 留学生／ 1名 児童／ 18名
	1月11日（水） 14：00～15：00	
第8回	世界の国を知ろう。国際交流をしよう 参加留学生出身国：中国、韓国、インドネシア 場所：嘉楽中学校（上京区今出川通千本東入る般船院前町148）	参加者数 留学生／ 3名 生徒／ 84名
	1月18日（火） 10：30～11：15	
第9回	留学生の出身国について知り、交流を深める 参加留学生出身国：タイ 場所：常磐野小学校（右京区太秦京ノ道町20-5）	参加者数 留学生／ 1名 児童／ 10名
	2月6日（月） 14：45～15：45	
第10回	食文化を通して国際理解（多文化理解）をはかる 参加留学生出身国：タイ 場所：南太秦小学校（右京区太秦前ノ田町22）	参加者数 留学生／ 1名 児童／ 21名
	2月14日（火） 14：30～15：30	
第11回	外国の方と楽しい交流会をしよう 参加留学生出身国：中国、フィリピン 場所：向島小学校（伏見区向島善阿弥町2-3）	参加者数 留学生／ 2名 児童／ 49名
	2月15日（水） 13：45～15：20	
第12回	他の国の遊びを知る 参加留学生出身国：中国・ベトナム 場所：宇治市立大久保小学校（宇治市広野町中島1-1）	参加者数 留学生／ 2名 児童／ 163名
	2月23日（木） 10：30～12：30	
第13回	肌で感じる他国の音楽や文化 参加留学生出身国：中国（内モンゴル自治区） 場所：市立陶化小学校（南区東九条御霊町55）	参加者数 留学生／ 1名 児童／ 31名
	3月3日（金） 10：50～11：35	

第14回	韓国の文化や生活を知る 参加留学生出身国：韓国 場所：醍醐小学校（伏見区醍醐東大路町31-1） 3月8日（水） 11：00～12：00	参加者数 留学生／ 1名 児童／ 67名
	「三年とうげ」の学習を通して、韓国の文化に触れる 参加留学生出身国：韓国 場所：醍醐小学校（伏見区醍醐東大路町31-1） 3月8日（水） 13：50～14：35	参加者数 留学生／ 1名 児童／ 67名
第16回	諸外国での環境に関する取り組みなどを聞き、今後の環境学習の参考にする 参加留学生出身国：台湾 場所：醍醐小学校（伏見区醍醐東大路町31-1） 3月10日（水） 13：50～14：35	参加者数 留学生／ 1名 児童／ 63名

(3) 国際理解教育シンポジウム「地域ではぐくむ国際理解教育～留学生があなたの学校にやって来る！～」

(再掲：「京都市国際交流会館オープンデイ2005」の一環として実施)

(4) 世界の絵本展 ようこそスペインへ Bienvenidos a España

内 容 今回の絵本展では、スペインの出版社、ブロスキル、カランドラカ、メディアヴァカ、エセエメの4社、(株)穂高書店、スペイン大使館経済商務部等の協力により合計240冊もの絵本を展示。当初予想を上回る来場者があり、好評を博す。スペインの出版社より寄贈の111冊の絵本は、当館図書・資料室で保管・管理し、来館者向けに有効活用。

開催日 8月3日（水）～7日（日） 10：00～17：00

場 所 姉妹都市コーナー・展示室

対 象 一般

参加者数 609名



世界の絵本展 ようこそスペインへ

(5) アフリカの絵本原画と児童書展

内 容 アフリカに魅せられた作家達の絵本原画を中心にアフリカの子どもの現状を伝える写真、アフリカを描いた国内外の絵本や資料を展示。当館図書・資料室所蔵のアフリカ絵本64冊も共に展示。

開催日 11月16日（水）～23日（水・祝） 10：30～17：00

場 所 姉妹都市コーナー・展示室

対 象 一般

参加者数 350名

共 催 京都家庭文庫地域文庫連絡会



アフリカの絵本原画と児童書展

(6) ふれあい講座

主として在住外国人を対象に、日本語を含め、茶道等の日本の伝統文化を体験し、親んでもらうことを通じて交流をはかる講座。

① 「はじめてのお茶」

内 容 茶道の歴史を学ぶことに始まり、基本的な作法の習得までを稽古する。また、各期の最終日には受講生がホストとなり、外国人をゲストとしてお茶会を開催。

開 催 日 第4期 1月～3月 毎週火曜日 14:00～16:00

場 所 和風別館

対 象 在住外国人及び日本人

参加費用 外国人：6,000円/1期3カ月 日本人：20,000円/1期3カ月

※ お茶会

開 催 日 3月21日 (火)

場 所 和風別館

対 象 在住外国人

参加者数 1席目：5名、2席目：4名

参加費用 無料

A. 定期講座 (単位/名)

	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
外国人	4	2	8	10	24
日本人	6	3	8	5	22
合 計	10	5	16	15	46

B. お茶会 (単位/名)

	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
1席目	1	2	4	5	12
2席目	5	4	3	4	16
合 計	6	6	7	9	28

② 見学体験プログラム (デモンストレーション)

開 催 日 「はじめてのお茶」開催日

対 象 外国人 (主に旅行者) のみ

内 容 「はじめてのお茶」に1日見学・体験者として参加する。1回のみ参加可能。

参加費用 500円/1名

(単位/名)

	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
お茶	21	27	14	12	74
合 計	21	27	14	12	74

③ 「やさしい日本語」

内 容 生活の中の身近なテーマを使い、外国人が日本に来て生活するために必要な知識を日本語学習の中に採り入れ、ビデオや実技などの体験をとうして、一日も早く京都の生活に慣れてもらうように指導するごく初心者向けの講座。

開 催 日 毎週金曜日

入門 a : 13:00～15:00

入門 b : 18:00～20:00

初級 : 15:30～17:30

場 所 第3会議室
 対 象 在住外国人
 参加費用 外国人 3,000円

(単位/名)

	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
13:00～(入門)	9	6	8	6	29
18:00～(入門)	7	12	3	7	29
15:30～(初級)	14		21	10	45
合 計	30	18	32	23	103

(7) 外国人による日本語弁論大会

内 容 総応募者数9カ国20名の中から選抜された12名が、「日本での経験を生かすために」をテーマに発表を行った。

最優秀賞：チョ・ヘミン (韓国)

スピーチのタイトル：「日本社会での高齢者の役割、そして韓国における高齢化社会のあり方」

日 時 12月4日(日)

場 所 イベントホール

対 象 一般

参加者数 約100名

参加費用 無料

共 催 京都市、京都西ライオンズクラブ、(財)京都国際文化協会

(8) 日本人と外国籍市民との合同運動会

内 容 地域との交流を目的とし当協会の鳥居町町内会の一員として錦林東山学区民体育祭に参加。

開 催 日 10月9日(日)

場 所 第三錦林小学校

対 象 在住外国人

参加費用 無料

参加者数 8名

3. 多文化共生社会へのまちづくり

(1) 医療通訳システムモデル事業

①医療通訳システムの運営

内 容 多様な文化背景を持つ方々の健康上の問題に関する支援体制の一環としてことばを中心としたサポートを実施。(詳細は後掲、P.68別表⑨、P.69別表⑩)

場 所 A. 医仁会武田総合病院 伏見区石田森南町28-1

火・金・土曜日 9:00～12:00

中国語の通訳が待機。

事前予約により、英語の対応も可能。

B. 京都市立病院 (2004年9月開始) 中京区壬生高田町2-1

火・水・金曜日 9:00～12:00

事前予約により対応（英語・中国語）

C. 康生会武田病院（2005年3月開始） 下京区東塩小路町841-5（京都駅前）

火・金・土曜日 9:00～12:00

事前予約により対応（英語・中国語）

対 象 在住外国人

共 催 京都市、（特活）多文化共生センター・きょうと

内容詳細 *通訳対応の診療内容

外来診療に対応、但し通訳派遣日等に入院病棟での通訳も可能な限りで対応。

*通訳の内容

症状・病気の説明、検査結果の説明、手術の説明・付き添い、薬の説明、入院手続きの説明、保険など事務書類の説明、支払い説明など

*対応言語

英語・中国語

*登録している医療通訳スタッフ

33名に「医療通訳スタッフ」として協会が委嘱。登録希望者は、（特活）多文化共生センター・きょうとが企画・主催する「保健・医療実践講座」を受講。その後、考査を経て登録。

*事業経費

医療通訳スタッフ謝礼 時間給800円。時間外にも対応。交通費1,000円/1回

福祉事業者総合補償“まごころワイド”（（社福）京都市社会福祉協議会）

加入代金 500円/1人 うち100円は京都市社会福祉協議会が助成、1年間有効

②「医療通訳システムモデル事業」関連事業

A. 2005年度 保健医療通訳実践講座

内 容 通訳者のレベル・質の向上のため、通訳をする上で大切なコミュニケーションの方法や姿勢、モラルを身につけるための講座。通訳に不足している専門知識、背景なども習得。

開 催 日 8月6・7日（土・日）

場 所 中京区間之町竹屋町下ル楠町601-1

京都市子育て支援センター総合センター「こどもみらい館」

日 程 <8月6日（1日目）>

1. 持続可能な医療通訳システムとは

各地域の活動状況や課題から、社会サービスとしての医療通訳システムの将来像を考える。

コーディネーター： 村松 紀子氏

パネリスト： 井田 健氏（甲賀病院副院長 滋賀県国際医療研究会代表）

松延 恵氏（（特活）MIC かながわ 事務局長）

重野 亜久里氏（（特活）多文化共生センターきょうと事務局長）

2. 現場で活かす通訳技術

シャドウイング・サイトトランスレーション・リプロダクション等の通訳トレーニング方法を学び、通訳技術を身につける。

講師：松延 恵氏

3. 医療通訳の場面から活かす

医療現場で遭遇、経験する場面を中心に通訳ロールプレイを通じて体験し、医療通訳の実際を学ぶ。

講師：高嶋 愛里氏（(特活)多文化共生センターきょうと 医療通訳チーフコーディネーター）

<8月7日（2日目）>

1. 患者の心に耳を傾ける

患者の理解者となるための「傾聴」の基本と共に、ロールプレイを通して実際に活用できる技術を学ぶ。

講師：田中 研三氏

（臨床心理士・関西カウンセリング研究所カウンセラー、チャイルドラインスーパーバイザー）

2. 現場で生きる医療制度の知識

現場での事例を交えて、外国人が利用できる医療福祉制度について学ぶ。

事例報告：木村雄二氏（RINK事務局 タイ語通訳人）

講師：藤原久子氏（京都第一赤十字病院ソーシャルワーカー）

3. 協働の可能性—医療通訳システムにおけるITの可能性をさぐる—

各地で、ITを利用した取り組みをするパネリストにより、医療通訳システムにおけるITとのコラボレーションを探る。

コーディネーター：重野 亜久里氏（多文化共生センター・きょうと事務局長）

パネリスト：日比野 純一氏

（(特活)たかとりコミュニティーセンター専務理事・(株)エフエムわいわい代表取締役社長）

村木 茂弘氏（KDDI総研 主任研究員）

大野 裕史氏（(特活)愛知ネット事務局長）

4. 患者を守り、自分を守る通訳者になる。

医療現場に必要な衛生管理、守秘義務に関する事例を、ロールプレイを通して学習する。

講師：高嶋 愛里氏

角田 典子氏（看護師、医療通訳チーフコーディネーター、中国語受診サポーター）

篠原 真弓氏（看護師、医療通訳チーフコーディネーター）

森藤 由紀氏（同上）

参加費用 無料

参加者数 定員80名

共 催 （特活）多文化共生センター・きょうと、京都市

B. 医療通訳ボランティア研修プログラム説明会

内 容 地域の「医療通訳」事業への関心の高まりを反映し、総務省の外郭団体である（財）自治体国際化協会が開発した研修プログラムを紹介。講演会と2部構成で実施。

*講演会（14：00～15：00）

「理想の医療通訳ってどんなもの？」

講師：押味貴之氏

(医師・日本英語通訳協会理事・米国CCHCP公認医療通訳トレーナー)

「理想の医療通訳ってどんなもの？」－これだけは知っておきたい4つの役割－

A 医療通訳ってどんなもの？

- 1、医療通訳の提議
- 2、医療通訳の目的
- 3、医療通訳における「壁」
- 4、いろいろな医療通訳
- 5、医療通訳の通訳形式
- 6、医療通訳の役割

B 医療通訳に必要な10のスキル

- 1、十分な日常会話能力
- 2、一般的な通訳スキル
- 3、医療および医療用語の知識
- 4、医療通訳の倫理
- 5、異文化コミュニケーションのスキル
- 6、セッションマネジメント
- 7、書類の口頭翻訳スキル
- 8、コミュニケーションスキル
- 9、セルフケアスキル
- 10、自己研鑽スキル

C 医療通訳のこれから

- 1、医療通訳4つの不足
- 2、認知の充実
- 3、スキルの充実
- 4、システムの充実
- 5、人材の充実

*** 「医療通訳ボランティア研修プログラム」紹介 (15:10～16:30)**

担当：鶴田光子氏 (MICかながわ理事長)

古山季玲氏 (MICかながわ 医療通訳スタッフ兼コーディネーター)

*** 京都での医療通訳についての紹介 (16:30～16:50)**

担当：重野亜久里氏 ((特活)多文化共生センター きょうと事務局長)

*** 意見交換**

開催日 12月10日(土)

場所 研修室

対象 地域国際交流協会、行政機関また医療通訳に興味がある個人や団体

参加費用 1,000円 (但し医療通訳スタッフ、協会登録ボランティアは無料)

参加者数 19名

③医療通訳システムモデル事業 研修／考査

A. 通訳スタッフ考査 (中国語)

- 内 容 1. テスト (50分) 中国語、英語
2. 通訳能力テスト (20分)
患者役 (中国) と医師役の事務局スタッフが診療場面を再現し、通訳する。
3. 面接 (10分) 日本語、中国語、英語
- 開催日 8月24日 17:00～19:00
- 場 所 3階相談室

B. 通訳スタッフ考査 (中国語)

- 内 容 1. テスト (50分) 中国語
2. 通訳能力テスト (20分)
患者役 (中国) と医師役の事務局スタッフが診療場面を再現し、通訳する。
3. 面接 (10分) 日本語、中国語
- 開催日 2月11日 13:00～17:00
- 場 所 3階相談室

C. 2006年度登録説明会

- 内 容 2005年度事業報告
2006年度事業方針と質疑応答
2006年度スタッフ登録
- 開催日 3月31日 18:00～19:00
- 場 所 3階団体事務室

別表⑨

2005年度 医療通訳システムモデル事業 実績報告書

実施月	4月					5月					6月					7月					8月					9月									
	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計					
派遣病院																																			
月間実施日数	15	4	4	23	23	13	6	1	20	43	13	11	2	26	69	17	5	2	24	93	14	6	5	25	118	13	3	4	20	138					
月間依頼者数	108	4	4	116	116	112	7	1	120	236	130	21	2	153	389	126	6	2	134	523	96	8	5	109	632	98	3	4	105	737					
うち、入院患者依頼者数	0	0	0	0	0	3	0	0	3	3	0	0	0	0	3	12	0	0	12	15	7	0	0	7	22	0	0	0	0	22					
月間通訳実発生（診療科）件数	140	5	5	150	150	147	7	1	155	305	133	27	2	162	467	121	8	2	131	598	94	8	4	106	704	98	4	4	106	810					
内科	15	0	0	15	15	10	0	0	10	25	5	0	0	5	30	0	0	0	0	30	1	0	0	1	31	6	0	1	7	38					
循環器内科	7	0	1	8	8	7	0	0	7	15	14	0	0	14	29	10	0	0	10	39	11	0	0	11	50	8	0	0	8	58					
神経内科	18	0	0	18	18	15	0	0	15	33	20	0	0	20	53	13	0	0	13	66	19	0	0	19	85	10	0	0	10	95					
呼吸器内科	2	0	0	2	2	1	0	0	1	3	4	0	0	4	7	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7	1	0	0	1	8					
消火器内科	9	0	0	9	9	8	0	0	8	17	15	0	0	15	32	4	0	0	4	36	8	0	0	8	44	6	0	1	7	51					
小児科	3	0	0	3	3	7	0	0	7	10	6	0	0	6	16	5	0	0	5	21	5	0	0	5	26	4	0	0	4	30					
外科	2	0	0	2	2	2	0	0	2	4	2	0	0	2	6	5	0	0	5	11	2	0	0	2	13	0	0	0	0	13					
脳神経外科	2	0	0	2	2	5	0	0	5	7	0	0	0	0	7	3	0	0	3	10	1	0	0	1	11	1	0	0	1	12					
整形外科	10	1	0	11	11	7	0	0	7	18	14	0	0	14	32	9	0	0	9	41	7	0	3	10	51	10	0	1	11	62					
泌尿器科	4	2	0	6	6	5	0	0	5	11	3	0	0	3	14	4	0	0	4	18	5	0	0	5	23	6	0	0	6	29					
産婦人科	7	2	0	9	9	4	0	0	4	13	2	0	0	2	15	13	0	0	13	28	4	0	0	4	32	6	0	0	6	38					
皮膚科	2	0	0	2	2	7	0	0	7	9	12	0	0	12	21	10	0	0	10	31	4	0	0	4	35	2	0	0	2	37					
耳鼻咽喉科	11	0	0	11	11	10	0	0	10	21	4	0	0	4	25	3	0	0	3	28	3	0	0	3	31	6	0	0	6	37					
眼科	13	0	0	13	13	18	0	0	18	31	7	0	0	7	38	12	0	1	13	51	6	0	0	6	57	9	0	0	9	66					
形成外科	1	0	0	1	1	1	0	0	1	2	1	0	0	1	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3					
心臓血管外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
歯科・口腔外科	18	0	0	18	18	19	0	0	19	37	7	0	0	7	44	7	0	0	7	51	7	0	0	7	58	8	0	0	8	66					
神経筋外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
糖尿外来	2	0	0	2	2	9	0	0	9	11	9	0	0	9	20	1	0	0	1	21	7	0	0	7	28	1	0	0	1	29					
その他	14	0	4	18	18	12	0	1	13	31	8	0	2	10	41	22	0	1	23	64	4	0	1	5	69	14	0	1	15	84					

2005年度 医療通訳システムモデル事業 実績報告書(つづき)

10月					11月					12月					1月					2月					3月					合計				
武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計	武田	市立	駅前	計	累計		武田	市立	駅前	計
14	4	3	21	159	14	2	4	20	179	12	7	2	21	200	14	1	2	17	217	12	1	4	17	234	13	8	1	22	256	日				
102	4	3	109	846	137	2	4	143	989	104	11	2	117	1106	113	1	2	116	1222	93	1	4	98	1320	121	10	1	132	1452	人				
0	0	0	0	22	2	0	0	2	24	10	0	0	10	34	4	0	0	4	38	4	0	0	4	42	4	0	0	4	46	人				
134	5	3	142	952	171	2	4	177	1129	126	13	2	141	1270	155	1	2	158	1428	130	2	4	136	1564	161	12	1	174	1739	件				
6	0	0	6	44	9	0	0	9	53	5	0	0	5	58	11	0	0	11	69	6	0	0	6	75	8	0	0	8	83	件				
12	0	1	13	71	13	0	1	14	85	10	0	0	10	95	10	0	1	11	106	10	0	1	11	117	12	0	1	13	130	件				
13	0	0	13	108	24	0	0	24	132	20	0	0	20	152	27	0	0	27	179	22	0	0	22	201	26	0	0	26	227	件				
2	0	0	2	10	3	0	1	4	14	1	0	0	1	15	2	0	0	2	17	2	0	0	2	19	1	0	0	1	20	件				
8	0	0	8	59	17	0	1	18	77	7	0	1	8	85	5	0	0	5	90	7	0	2	9	99	12	0	0	12	111	件				
6	0	0	6	36	5	0	0	5	41	5	0	0	5	46	3	0	0	3	49	2	0	0	2	51	4	0	0	4	55	件				
2	0	0	2	15	1	0	0	1	16	2	0	0	2	18	6	0	0	6	24	5	0	0	5	29	6	0	0	6	35	件				
4	0	0	4	16	4	0	0	4	20	2	0	0	2	22	2	0	0	2	24	0	0	0	0	24	4	0	0	4	28	件				
12	0	1	13	75	20	0	1	21	96	11	0	0	11	107	22	0	0	22	129	8	0	0	8	137	11	0	0	11	148	件				
4	0	0	4	33	9	0	0	9	42	8	0	0	8	50	11	0	0	11	61	6	0	0	6	67	3	0	0	3	70	件				
7	0	0	7	45	6	0	0	6	51	3	0	0	3	54	6	0	0	6	60	8	0	0	8	68	8	0	0	8	76	件				
13	0	0	13	50	6	0	0	6	56	3	0	0	3	59	7	0	0	7	66	6	0	0	6	72	9	0	0	9	81	件				
14	0	0	14	51	17	0	0	17	68	5	0	0	5	73	7	0	0	7	80	7	0	0	7	87	18	0	0	18	105	件				
10	0	0	10	76	13	0	0	13	89	9	0	0	9	98	10	0	0	10	108	15	0	0	15	123	14	0	0	14	137	件				
0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	件				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件			
7	0	0	7	73	8	0	0	8	81	10	0	0	10	91	8	0	0	8	99	8	0	0	8	107	6	0	0	6	113	件				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	件			
1	0	0	1	30	8	0	0	8	38	9	0	0	9	47	11	0	0	11	58	11	0	0	11	69	1	0	0	1	70	件				
13	0	1	14	98	8	0	0	8	106	16	0	1	17	123	7	0	1	8	131	7	0	1	8	139	17	0	0	17	156	件				

(2) 外国籍住民のためのことばのサポートモデル事

ことばの問題により発生している問題を解決するため、①外国籍住民を支援 ②地域住民によるサポート ③関係団体との連携に果たす協会の役割、の3つの柱を軸に行政窓口等へ同行通訳者の派遣事業を行うことを検討。事業計画にあたり行政機関、学校等及び外国籍住民を対象に問題点及びニーズ把握のための調査を実施。

報告書については、関係機関等と協議を重ね2006年度に作成予定。

調査の概要

	行政ニーズ調査	学校等ニーズ調査	外国籍住民ニーズ調査
調査主体	(財)京都市国際交流協会	(財)京都市国際交流協会	京都市
調査の目的	事業検討のため、京都市の行政における通訳ニーズおよび問題点等を把握	事業検討のため、京都市内の小中学校、総合養護学校、幼稚園、保育所(園)における通訳ニーズおよび問題点等を把握	日本語を母語としない外国籍住民が、日頃の暮らしの中で、区役所・支所や学校等における行政サービスを巡り、言葉の問題をどのように感じているのかについて調査し今後の施策に活用
調査方法	区役所・支所(保健所)の担当室・課に質問票を送付	京都市立の小・中学校・総合養護学校・幼稚園、市営保育所、私立幼稚園および民営保育所(園)に質問票を送付	京都市の外国人登録者名簿(ただし、特別永住者を除く)から、20歳以上の登録者を層化抽出法により無作為抽出した2000名を対象にルビ付き日本語、英語、中国語および韓国・朝鮮語の質問票4部を送付
アンケート 発送日	2005年9月22日(木)	①私立幼稚園・市営保育所 2005年9月22日(木) ②民営保育所(園) 2005年10月4日(火) ③市立小中学校・総合養護学校・幼稚園 2005年9月22日(木)	2006年1月20日(金)
回答締切	2005年10月14日(金)	①2005年10月14日(金) ②2005年10月18日(火) ③2005年10月20日(木)	2006年2月10日(金)
発送数	154票	627票	2,000票
回答数	118票	235票	548票
回答率	76.6%	37.5%	27.4% *有効回答率31.2%(548/1757)

(3) コリアンサロン「めあり」

日本と深い関係を持つ朝鮮半島の歴史や文化の紹介や在日韓国・朝鮮人に対する理解を目指し、韓国民団京都府本部、朝鮮総聯京都府本部、当協会の3団体が共同で継続的に文化事業を実施。

①「ハングル塾」入門

内 容 ハングルの入門編として文字の読み書き、挨拶や簡単な日常会話を学習する。

開 催 日 5月17日(火)から3月28日(火)までの毎週火曜日

参加者数 30名

参加費用 1回500円の前期(5~7月)・中期(9~12月)・後期(1~3月)毎に前払い

②「ハングル塾」初級

内 容 文字の読み書きを終えた方が、生活や様々な場面において活用できる基礎的な日常会話を学習する。

開 催 日 6月1日(水)から3月29日(水)までの毎週水曜日

参加者数 20名

参加費用 1回500円の前期(6~7月)・中期(9~12月)・後期(1~3月)毎に前払い

③「ハングル塾」中級

内 容 日常会話の応用を学習するとともに、ハングル検定合格を目指す。

開 催 日 6月2日(木)から3月30日(木)までの毎週木曜日

参加者数 15名

参加費用 1回500円の前期(6~7月)・中期(9~12月)・後期(1~3月)毎に前払い

時 間 いずれも 19:00~20:30

場 所 研修室

対 象 一般



ハングル塾

④特別上映会〜海女のリャンさん〜

内 容 2004年度文化庁記録映画大賞を受賞、『キネマ旬報』ベストテン第一位となった映画『海女のリャンさん』を上映。日本・韓国・北朝鮮に離散した家族の絆を守りぬいた海女であり、母である女性の半生を描いた長編ドキュメンタリー。また、同映画の原村正樹監督が特別ゲストとして出演、製作に関わった経緯や過程、そして在日を取り巻く日本の国際化等について講演。

開 催 日 7月9日(土) 1回目 15:00~16:30 2回目 18:30~20:00

対 象 一般

参加費 500円

参加者数 1回日上映 180名 2回日上映 70名

場 所 イベントホール

⑤ コリアンフード講習会

第1回

内 容 朝鮮半島の食文化に対する講話と調理実習。試食と懇談。

献立: A. ビビンパ(わかめスープ付き)

B. メウンサラダ(辛しサラダ)

C. オイコッチョリ(きゅうりキムチ)

講 師 李 松順氏(料理研究家)

開 催 日 11月19日(土)



コリアンフード講習会

第2回

内 容 朝鮮半島の食文化に対する講話と調理実習。試食と懇談。

献立： A. 豆腐チゲ（鍋物）
 B. 大根とイカのセンチェ（和え物）
 C. ガーリックライス

講 師 金 君子氏（料理研究家）

開 催 日 3月18日（土）



コリアンフード講習会

<第1回、第2回共通>

場 所 京都料理専修学校

対 象 一般

参加者数 50名

参加費用 1,000円

対 象 一般

(4) 外国人のための住宅ネットワーク事業

多文化共生社会の実現を目指すためにも、生活基盤の根幹でもある住居の安定的な充足を図り、留学生をはじめ在住外国人にとって安心して本務に従事できる環境づくりをする。

①在住外国人向け住宅情報の収集と提供

HOUSE NAVI（再掲）を中心に事業展開。

②在住外国人向け住宅の開拓

A. 留学生など外国人へお部屋を貸したい方のための「プロから学ぶ 賃貸契約早わかりセミナー」

内 容 入居前の説明・賃貸借契約書の作り方・入居中のトラブル対応及び退去時の注意点などについての住宅提供勉強会。

講 師 荻野 政男氏（財）日本賃貸住宅管理協会 国際交流委員会 委員長

開 催 日 11月12日（土）13：30～16：00

場 所 イベントホール

参加者数 82名（業者47名、家主29名、教育機関等6名）

共 催 （財）日本賃貸住宅管理協会 京都府支部、（独）日本学生支援機構 京都支部、
 （財）大学コンソーシアム京都

B. KYOTOふれあい住宅フェア2006

内 容 物件紹介と、留学生・日本人学生・家主・NPO等を交えた発表・意見交換等を実施。

<交流会／発表・意見交換>

留学生の宿舎に関する現状説明、留学生代表による宿舎探し体験発表、留学生をサポートしている学内サークル代表による活動発表、留学生を受入れている家主代表による経験談、また住宅支援事業を実施しているNPO法人代表による事業報告等を交え、意見交換を実施。

<交流会／物件紹介・住宅相談>

日本賃貸住宅管理協会の協力により留学生等が自由に選べるように物件資料を掲示。希望物件があれば宅建業者が下見に同行。その他保証人等に関する住宅相談にも対応。

<茶話会>

交流会参加者を中心に、関係者が一堂に会して自由に情報交換、懇談を行う。

開催日 2月12日(日)

交流会 13:00~15:30 意見交換会

13:00~16:30 物件紹介・住宅相談/掲示物件は館内で2週間掲示

茶話会 15:45~16:30 交流パーティー

場 所 交流会：イベントホール

相 談：第2会議室

対 象 留学生、日本人学生、家主、不動産業者、一般市民

参加者数 90名 (内 留学生42名、日本人学生5名、家主17名、他26名)

参加費用 無料

共 催 (独) 日本学生支援機構 京都支部、(財) 大学コンソーシアム京都、
(財) 日本賃貸住宅管理協会 京都府支部



KYOTOふれあい住宅フェア2006

③「京都地域留学生住宅保証制度」の運営への参画

内 容 留学生が住宅を借りるときに大きなハードルとなる保証人探しを支援するため機関保証制度(「京都地域留学生住宅保証制度」)を(財)大学コンソーシアム京都が事務局となり、2001年9月に発足。

2005年度 制度利用留学生：222名 加入事業者：177社

加入大学：21大学 加入団体：5団体

(5) 『アジアの風文庫』等の発行

内 容 異文化理解、多文化共生社会の構築を目的とし、当協会事業として行ったフォーラムやセミナー等の内容を小冊子にまとめたものを、市民・関連団体に配布。今回は『アジアの風文庫』第21号として、2004年度に実施した連続フォーラム「チョゴリときもの」及び「国際交流会館オープンデイ」における講演会「わたしたちにできる『国際貢献』って何だろう」(講師：元「国境なき医師団」ボランティア医師 貫戸 朋子氏)の内容を収録。

※なお、「チョゴリときもの」は、以下のタイトルの4回に亘る講演を内容とする。

- ①「公共機関」で活躍する在日コリアン
- ②「民間会社」で活躍する在日コリアン
- ③「自営業」で活躍する在日コリアン
- ④「韓国からのニューカマー」

題 名 『チョゴリときもの』

配布開始 12月

発行部数 500部

配付場所 メッセージコーナー、2階図書・資料室前で無料配付(一般市民)

配布先 京都市各機関、各大学・短期大学、各報道期間、一般市民、研修資料(当会館での研修)

題 名 『わたしたちにできる『国際貢献』って何だろう』

配布開始 12月

発行部数 500部

配付場所 メッセージコーナー、2階図書・資料室前で無料配付(一般市民)

配布先 京都市各機関、各大学・短期大学、各報道期間、一般市民、研修資料(当会館での研修)

V. 留学生との協働・留学生への支援・留学生との交流事業

1. 留学生への支援・留学生との交流関連

(1) 京都地域留学生交流推進協議会への参画

京都地域における外国からの留学生の受け入れ、地域社会との交流活動の推進を図るための諸方策について協議するために設置された「京都地域留学生交流推進協議会」（京都地域の各大学及び留学生関連の各関係機関が加盟）へ参画し、留学生関係の各事業を協働で推進。

(2) 京都市外国人留学生国民健康保険料補助事業

内 容 外国から来日した私費留学生に対して、京都市国民健康保険への加入の促進と、留学中の健康上の不安を取り除くことにより、学習効果の向上及び外国との友好関係の発展に寄与するため、京都市国民健康保険料の一部（700円/月）を補助する。

対 象 京都市内39校の大学・短期大学に在学する留学生

①第1回目支給日

支 給 日 6月30日

対 象 早期申請者（4月初めから8月末までに卒業又は帰国する留学生）

支給者数 128名

支給総額 373,800円

②第2回目支給日

支 給 日 8月31日

対 象 前期申請者

支給者数 1,486名

支 給 額 月額 700円×6カ月（4月～9月分）

支給総額 6,188,000円

③第3回目支給日

支 給 日 1月31日及び2月24日

対 象 前期申請者、後期申請者

支給者数 前期申請者 1,292名

後期申請者 404名

計 1,696名

支給総額 7,589,400円

(3) 医療費貸付事業

内 容 医療費自己負担分の貸付制度の運営。（財）日本学生支援機構の補助金が留学生に交付されるまでの間、補助金相当額を無利子で貸し付ける。「外国人留学生医療問題懇談会」加盟の大学に一定額を提供、大学の裁量により学生に貸し付ける制度。

（但し、当事業は加盟大学の了解を得た上で2005年度限りで終了）

加盟大学 花園大学、龍谷大学、京都市立芸術大学

(4) 在住外国人のための住宅確保促進事業（再掲）

(5) 留学生のための就職支援事業

① 留学生のための就職支援事業「留学生のためのキャリアサポート講座」

内 容 日本で就職を希望する留学生に対し、キャリア形成の視点から就職について考え、準備を進められるようサポートする3回連続講座。

第1回 キャリア形成論

講 師：谷本 啓氏（同志社大学商学部 助教授）

第2回 留学生とキャリア形成

講 師：村上 吉胤氏（立命館大学キャリアセンター 課長）

第3回 履歴書・エントリーシート・面接のポイント

講 師：山川 正司氏（龍谷大学瀬田キャリア開発課 副参事）

ゲストスピーカー：ウー チョン氏（イツワ商事(株)／龍谷大学卒業生）

開 催 日 4月20日（水）、4月27日（水）、5月11日（水）各回18：20～19：50

場 所 キャンパスプラザ京都 第3会議室等

対 象 留学生

参加費用 無料

参加者数 第1回／27名、第2回／56名、第3回／42名

共 催 （財）大学コンソーシアム京都

② 留学生のための就職支援事業「第3回 就職ガイダンス&ジョブフェア」

内 容 日本での就職を目指す留学生に対し、就職活動に関する情報の提供や採用担当者と直接面談ができる面接会の実施。

A. 就職ガイダンス

講演1 日本での具体的な就職活動の進め方

講 師：菅谷 美和氏（大阪外国人雇用サービスセンター 外国人労働者専門官）

講演2 外国人留学生経験談

講 師：李 文 氏（(株)ワークステーション/立命館大学 経営研究科修了）

講演3 実践的就職対策講座

講 師：林 和雄氏（(株)ディスコ 社長室室長）

講演4 ビザ（在留資格）の諸手続き

講 師：遠藤 祐一氏（京都府行政書士会 国際法務委員会委員長）

B. ジョブフェア

留学生を募集する企業の説明会。参加企業21社。

開 催 日 5月25日（水）

場 所 キャンパスプラザ京都 第2講義室 ホール 第3会議室

対 象 留学生

参加費用 無料

参加者数 約200名

主 催 京都地域留学生交流推進協議会、滋賀県留学生交流推進会議

後 援 京都市、京都府、（財）大学コンソーシアム京都、京都経営者協会

③留学生のためのビジネス日本語講座

内 容 日本のビジネス事情やビジネスマナーについての基本的な知識とビジネスの場面で必要な「話す」「聞く」「読む」「書く」の敬語等の表現が適切に使えるようになることを目的に実施。

開 催 日 2月21日(火)～25日(土) 18:20～21:30

2/21(火) 「日本社会と日本のビジネス習慣」(43名参加)

講師：高橋裕樹氏(ワークス・アンド・アソシエイツ取締役社長)

2/22(水) 「第1回ビジネス日本語講座」(37名参加)

1) 初対面場面 ①：自己紹介、挨拶、紹介、スピーチ等

講師：森下順子氏(京都外国語大学外国語学部日本語学科教授)

2) 初対面場面 ②同僚との会話場面：電話の応対、会議、打ち合わせ等

講師：中川良雄氏(京都外国語大学外国語学部日本語学科教授)

2/23(木) 「第2回ビジネス日本語講座」(32名参加)

3) 問題処理場面①：婉曲的な断り・依頼、上司への謝罪・感謝・依頼等

講師：坂口昌子氏(京都外国語大学外国語学部日本語学科講師)

4) 問題処理場面②：苦情処理と上司への報告等

講師：中西久実子氏(京都外国語大学外国語学部日本語学科講師)

2/24(金) 「第3回ビジネス日本語講座」(29名参加)

5) ビジネス文書処理場面：社内文書・メール、仕事関連情報等

講師：由井紀久子氏(京都外国語大学外国語学部日本語学科助教授)

6) ビジネス文書処理場面：社外文書・メール等

講師：由井紀久子氏(京都外国語大学外国語学部日本語学科助教授)

2/25(土) 「日本におけるビジネスマナー」(21名参加)

講師：寺嶋康子氏(日本マンパワー講師)

場 所 キャンパスプラザ京都

対 象 留学生

共 催 (財)大学コンソーシアム京都

参加者数 延べ162名



留学生のためのヘアカットサービス

(6) 国際教育に関する留学生との協働推進(再掲)

(7) 留学生ホストファミリー(再掲)

(8) 「留学生のためのヘアカットサービス」事業

内 容 京都市域の学校に通う留学生及び就学生の生活を支援、および交流を目的に、ヘアグループ「我夢写羅」の協力を得て、春と秋の2回、無料で「ヘアカットサービス」を提供。

開催日	参加者数	参加者出身国
5月17日(火) 11:00-14:00	29名	中国・韓国・ネパール・リビア・タイ・台湾・アメリカ・ インドネシア・オーストリア・マレーシア
11月22日(火) 11:00-15:00	47名	中国・韓国・ベトナム・台湾・セルビア・マレーシア・インド・スイス・ ウクライナ・パキスタン・バングラディッシュ

場 所 第3・4会議室

対 象 京都市内に居住し、京都で学ぶ留学生及び就学生(予約制)

参加費用 無 料

共 催 ヘアグループ「我夢写羅」

(9) 「時代祭留学生招待」事業

内 容 京都市域に住む留学生を対象として、無料で時代祭を観覧できる招待席を設ける。

日 時 10月22日(土) 12:00~15:00(予約制)

場 所 京都市役所前

対 象 京都市内に居住し、京都で学ぶ留学生及び就学生

参加者 100名

参加費用 無料

(10) Re!サイクル(再掲)

(財)京都市駐車場公社の協力により、使用可能な中古自転車を選別の上、簡単な補修を施し、一定の手続きを経て留学生・就学生に提供。今年度も「国際交流会館オープンデー」(前掲)の中で実施。

VI. 広報・出版事業

1. 広報・出版関係

協会の実施する事業が市民の暮らしになくしてはならない事業であることを目指し、そして、関係団体との連携を強めるためにも『ホームページ』『催し物案内』『アジアの風文庫』等を通して、協会事業の情報及び協会の活動が目指すことやその取組み、課題などを積極的に発信。

(1) 協会年報『ANNUAL REPORT』の発行

内 容 2004年度の協会の事業や協会の概要について紹介したもの。

発 行 日 7月

対 象 一般

サ イ ズ A4、80ページ

費 用 無料

発行部数 500部

(2) 『アジアの風文庫』の発行 (再掲)

(3) 『京都市生活ガイドブック』の配布及び改訂版の発行 (再掲)

(4) 『京都市生活地図 (GUIDE TO KYOTO)』の販売 (再掲)

(5) 『メディカルハンドブック～京都に暮らす外国人のための医療ハンドブック～』Web版 (再掲)

(6) 『Multifaceted Kyoto』 (英文) (再掲)

(7) 『LIFE IN KYOTO』の発行 (再掲)

(8) インターネットによる情報発信事業 (再掲)



協会出版物

VII. 桑原武夫記念室の運営

京都の国際化に大きく貢献された故桑原武夫氏の業績を顕彰するために設けられた記念室の運営。1万5千冊の蔵書を一般公開。

VIII. 姉妹都市コーナー・展示室の運営及び姉妹都市関連

1. 姉妹都市コーナー・展示室の運営

京都市の各姉妹都市のパネル・工芸品等を展示する常設展を実施。国際交流が目的の展示について、以下のとおり年間約25回程度の企画展を開催（無料で開放）。企画展の内、協会主催事業以外は全て後援事業として実施。

[姉妹都市コーナー・展示室 利用状況] P. 83別表①参照

(1) 墨守 東西写生画展

内 容 東洋と西洋の絵を一緒に展示することにより比較ができた。会場内は雰囲気が温かく、いろんな方々との交流が楽しめた。水墨画、ペン画、パステル画 約100点

開催日 4月6日(水)～10日(日)

参加者数 500名

主 催 一画墨彩会

(2) 琵琶と書がかなでる「幽幻の桜」

内 容 スイス人琵琶演奏者を迎えて、日本古来の琵琶のルーツをテーマにして書とのハーモニーを表現した。作品50点

開催日 4月13日(水)～17日(日)

参加者数 940名

主 催 アート華曜舎

(3) 周 丹 水墨画作品展 (TSUNAMI-AID、再掲)

(4) 京都緑の展覧会 ～ニュージーランドから京都へ～

内 容 来場者はそれぞれに熱心に絵を鑑賞し、そこからニュージーランドの話がはずんだ。絵画、造形等20点

開催日 5月4日(水)～8日(日)

対 象 一般

参加者数 250名

主 催 (特活)世界緑化ムーブメント推進委員会

(5) 日中友好交流 第11回友橋水墨画展

内 容 毎日多数の来場者があり、熱心に鑑賞と評価をしながら、文化・芸術のことに加え日中両国民の友好の大事さなどの話題を交え賑やかな雰囲気の日々だった。水墨画50点

開催日 5月24日(火)～29日(日)

参加者数 1,000名

主 催 友橋水墨画会

(6) 第2回 感性の輝き国際交流展

- 内 容 水墨画、版画、絵画といろいろなジャンルの作品が一同に集められ、異文化の交流として大変興味深く楽しめる展覧会となった。作品54点
- 開 催 日 6月14日(火)～19日(日)
- 参加者数 800名
- 主 催 感性の輝き国際交流展実行委員会

(7) 内田広己 絵画・内田みち子 香袋作品展 (TSUNAMI-AID、再掲)

(8) 世界の絵本展 ようこそスペインへ Bienvenidos a Espana (再掲)

(9) 創作手芸展示 むいぐるみ作品展 (TSUNAMI-AID、再掲)

(10) 占い暮らし世界旅行 ～インターンシップを終えて～

- 内 容 飛魚ノックスのインターン生による発表と展示。
- 展 示：世界の占いについて、日本に与えた影響やそれに伴った類似点、相違点の等を展示。来館者に異文化交流や海外の文化を観察、理解の機会を提供。
- 機 関 紙：『世界のルームシェアリング・ハウスシェアリング事情』の発行。
- レポ-ト：ボランティア団体の運営について発表(30日14:00～)。
- 展示と発表において、京都市在住の日本人や外国人をはじめ来館者がイギリス、アメリカ、マリ共和国、中国といった各国に対する理解を深め、さらに京都市におけるボランティア活動についてより身近に知る機会となった。
- 開 催 日 8月30日(火)～31日(水)
- 参加者数 100名
- 主 催 飛魚ノックス

(11) バンダアチェ写真展

- 内 容 スマトラ沖地震から約8ヵ月がたち人々の意識からうすれていってしまう今、もう一度アチェを身近に感じ、展示とミニコンサートを通じて人々との交流ができた。写真約50点を展示。
- 開 催 日 9月2日(金)～4日(日)
- 参加者数 115名
- 主 催 アチェ・リリーフ&良心、市民の会

(12) Circles WAA 作品展

- 内 容 テーマは“Circles”。私達の作品を通して、私達の母国と日本から受けた数々の影響が重なってできる“Circles”をメンバーで作った。手すき和紙アート、布・木・紙の作品、版画、書道、写真、混合メディア20点
- 開 催 日 10月5日(水)～9日(日)
- 参加者数 250名
- 主 催 Women's Artists Association

(13) 韓流ドラマパネル展・在日同胞写真展

- 内 容 韓流ドラマの写真には大勢のファンが来場。「在日100年の歴史」と「民団60年の歩み」、在京都コリアンの歴史を紹介する貴重な写真と説明文の前に多くの来館者が感慨深げに足をとめていた。
- 開 催 日 10月9日(木)～23日(日)
- 対 象 一般
- 参加者数 1,200名
- 主 催 在日本大韓国民団京都府地方本部

(14) 第15回 白馬国際芸術会展 – 古都から未来へ –

- 内 容 海外作家、日本の招待作家、会員の水墨画、書道、写真、細密画などの作品を展示し交流。これからも国際親睦、民間交流をはかり、作品の水準を高めるため、世界の交流をさらに前進させていきたい。
- 開 催 日 11月9日(水)～13日(日)
- 参加者数 250名
- 主 催 白馬国際芸術会

(15) アフリカの絵本原画と児童書展 (再掲)**(16) 京の巧 写真展**

- 内 容 京の地場産業、そこで働く職人達の姿を多くの外国人に紹介する機会となる。写真31点を展示。
- 開 催 日 11月29日(水)～12月4日(日)
- 来館者数 300名
- 主 催 山科写真クラブ

(17) PEACE WORKS 写真展

- 内 容 平和を願って関西在住の外国人と日本人写真家、17名が展示。10日のオープンパーティーでは写真を通じた活発な交流が実現。写真80点を展示。
- 開 催 日 12月6日(火)～11日(日)
- 参加者数 300名
- 主 催 Kansai International Photographers Association

(18) 第13回留学生美術工芸展

- 内 容 京都市立芸術大学留学生の作品発表、および学生達と地域住民とが交流を深める機会となった。絵画、染織、陶芸、建築等、25点を展示。
- 開 催 日 12月14日(水)～18日(日)
- 対 象 一般
- 参加者数 95名
- 主 催 国際ソロプチミスト京都-西山

(19) 京都朝鮮中高級学校 美術部 部展

- 内 容 美術部の部展を学校外で開催することによって民族教育の中の美術教育について理解を深めた。絵画、立体など20点を展示。
- 開 催 日 2月23日(木)～26日(日)
- 対 象 一般
- 参加者数 170名
- 主 催 京都朝鮮中高級学校 美術部

(20) ベトナム漆画アートの世界展

内 容 天然の漆絵具によるベトナム漆画に絞り込んだ日本初の本格的展覧会。在日ベトナム大使館の主催、ベトナム国立美術館やハノイ美術館からの協力を得て行われ、国際交流の促進の観点からも充実した内容となる。また、漆技術を通しての交流を希望する芸術高校と本展覧会に招聘されたハノイ美術大学名誉教授との出会いを通じ、双方の協力関係構築の実現の可能性も現れ、文化企画が教育交流に発展する兆しとして喜ばしい結果となった。漆画41点を展示。

開催日 3月1日(水)～19日(日)

参加者数 656名

共 催 ベトナム社会主義共和国在日大使館

NPO法人 ベトナム コミュニケーション イニシアティブ

札幌宮の森美術館

(財)京都市国際交流協会



ベトナム漆画アートの世界展

(21) 第二回国際篆刻交流展

内 容 2月10日から13日まで京都との姉妹都市である中国西安にて同展覧会を開催し、今回京都でも開催することによって国際交流をはかる。掛軸62点を展示。

開催日 3月31日(金)～4月2日(日)

入場者数 150名

主 催 アトリエ坐雨楼

姉妹都市コーナー・展示室 利用状況

実施期間	事業名	主催者
2005年		
4/6-4/10	墨守 東西写生画展	一画墨彩会
4/13-4/17	琵琶と書がかなでる「幽幻の桜」	アート華曜舎
4/19~4/24	京都市国際交流会館 TUNAMI-AID 周丹水墨画作品展	京都市国際交流協会 周 丹
5/4-5/8	京都緑の展覧会 ～ニュージーランドから京都へ～	(特活) 世界緑化ムーブメント推進委員会
5/24-5/29	日中友好交流 第11回友橋水墨画展	友橋水墨画会
6/14-6/19	第2回 感性の輝き展	感性の輝き展実行委員会
7/26~7/31	京都市国際交流会館 TUNAMI-AID 内田広己 絵画 内田みち子 香袋 作品展	京都市国際交流協会 内田 広己 内田 みち子
8/3~8/7	世界の絵本展 ーようこそスペインへ BIENVENIDOS A ESPANAー	京都市国際交流協会
8/24~8/28	京都市国際交流会館 TUNAMI-AID 創作手芸展示ぬいぐるみ作品展	京都市国際交流協会 田中 幸子
8/30~8/31	占い暮らし世界旅行 ～インターンシップを終えて～	飛魚ノックス 京都市国際交流協会
9/1~9/4	バンダアチェ写真展 良心	市民の会 アチェリリーフ
10/5~10/9	Circles (WAA作品展)	Women Artists Association
10/21-10/23	韓流ドラマパネル展・在日同胞写真展	在日本大韓国民団京都府本部
11/9~11/13	第15回 白馬国際芸術会展ー古都から未来へー	白馬国際芸術会
11/16~11/20	アフリカの絵本原画と児童書展	京都家庭文庫地域文庫連絡会 京都市国際交流協会
11/30~12/4	京の巧 (写真展)	山科写真クラブ
12/6~12/11	PEACEWORKS (写真展)	Kansai International Photographers Association
12/13~12/18	第13回留学生美術工芸展	国際ソロプチミスト京都 - 西山

2006年		
2/23~2/26	京都朝鮮中高級学校 美術部 部展	京都朝鮮中高級学校 美術部
3/1~3/19	ベトナム漆画アートの世界展 響きあう 日本・ベトナムの心	ベトナム コミュニケーション イニシアティブ 京都市国際交流協会
3/31~4/2	第2回 国際篆刻交流展	アトリエ坐雨楼

2. ボストン子ども博物館「京の町家」支援事業

ボストン子ども博物館「京の町家」への支援事業や「京都ボストン交流の会」に対して支援する。

※ 「京都ボストン交流の会」は2005年6月より、その事務局を当協会から「中世日本研究所」（上京区寺町通今出川上ル鶴山町5丁目3番地 大歓喜寺内）へ移行した。

別掲： II 国際交流団体との連携事業
2. 名義後援等による国際交流団体活動の支援

※特に記載のない場合、「対象」は一般、「参加費用」は無料。

(1) 2005ワールドフェスティバル in 京都

内 容 在住外国人と日本人を交えた「出会いの場」の演出。鴨川河川敷での民族音楽・舞踏のステージをはじめとした多文化フェスティバル。
 開 催 日 4月24日(日)
 場 所 鴨川河川敷西側(三条～四条間)
 参加者数 約3,000名
 主 催 飛魚ノックス

(2) LOOK 4 KYOTO

内 容 在住外国人に日本(京都)の自然や文化、歴史の魅力を紹介するガイド付きツアー。
 開 催 日 5月22日(日)、9月25日(日)、11月27日(日)、3月19日(日)
 場 所 5/22 鞍馬、9/25 和菓子工房(JR二条駅付近)、
 11/27 山科疏水べり、3/19 上醍醐
 対 象 在住外国人
 参加者数 約90名
 参加費用 交通費、拝観料等実費負担
 主 催 (財)京都ユースホステル協会

(3) 第53回関西エスペラント大会

内 容 世界共通語「エスペラント語」の全国各グループ員及び一般参加者による行事。
 日本語講演「命をかけてエスペラント語で平和を訴えた人—長谷川テル」も実施。
 開 催 日 6月4日(土)～6月5日(日)
 場 所 京都市教育文化センター
 参加者数 221名
 主 催 京都エスペラント会

(4) 第11回統一マダン京都

内 容 民族楽器演奏や民族舞踊、のど自慢やコンサートなど様々な企画を通じて朝鮮半島の統一を訴えるところもに、地域からの日韓友好、異文化理解を促進する催し。
 開 催 日 6月5日(日)
 場 所 壬生檜公園
 参加者数 約700名
 主 催 第11回統一マダン京都実行委員会

(5) 開発教育入門セミナー 参加型で作る国際理解教育

内 容 関西セミナーハウス・開発教育研究会、アジアボランティアセンターが協力して実施したスタディーツアーで生まれた開発教育教材を活用した参加型ワークショップ。
 開 催 日 6月11日(土)
 場 所 (財)京都府国際センター
 対 象 一般(教員を中心とする)

参加者数 51名

主催 (独) 国際協力機構大阪国際センター 所長 川路 賢一郎

(6) 第7回ブリガム・ヤング大学ハワイ学長杯 全国高校生英語スピーチコンテスト

内容 全国高校生による英語スピーチコンテスト。

開催日 6月11日(土)

場所 京都ステークセンター

参加者数 約150名

主催 全国高校生英語スピーチコンテスト実行委員会 京都支部事務局 熊谷 譲

(7) 第32回新島杯争奪全日本英語弁論大会

内容 同志社大学ESSが主催する関西、全国を代表するスピーチコンテスト。

開催日 6月19日(日)

場所 同志社大学寒梅館ハーディーホール

参加者数 約200名

主催 同志社大学英語研究会 第32回新島杯実行委員会

(8) フィレンツェ市民ツアー「聖ヨハネ祭とイタリア周遊8日間の旅」

内容 京都市の姉妹都市提携40周年を記念したイタリア フィレンツェ市ヴェッキオ宮殿にて実施の、京都市民による伝統文化・芸能の披露等の記念行事への参加を含むツアー。

開催日 6月22日(水)～29日(水)

場所 イタリア

参加者数 約15名

主催 (株) 日本旅行 京都海外旅行支店

(9) ウクライナの民族音楽と歌

内容 京都キエフ交流の会設立3周年記念として、ウクライナの代表的な民族音楽団「チェルモーシュ楽団」を招聘、市民にウクライナの民族音楽と歌を紹介。

開催日 6月25日(土)

場所 京都市北文化会館

参加者数 約400名

主催 京都キエフ交流の会

(10) 映画「THWAY－血の絆」特別完成披露試写会 in Kyoto

内容 第二次世界大戦の戦禍の中、日本の兵士を温かく受け入れてくれたビルマ(現ミャンマー)の庶民の優しさ、日本人との心の交流を描く映画の試写会と写真展

開催日 7月3日(日) (写真展: 6月30日～7月3日)

場所 同志社大学寒梅館ハーディーホール

参加者数 約815名

主催 映画「THWAY－血の絆」特別完成披露試写会実行委員会

(11) 「ワイルド・スミス絵本の世界－おとぎの国のファンタジア」

内容 ワイルド・スミス氏の画業40周年を記念し、彼の絵本芸術の全貌を紹介。

開催日 7月22日(金)～30日(土)

場所 京都産業会館

参加者数 約15,000名

主 催 「ワイルド・スミス絵本の世界—おとぎの国のファンタジア」 展実行委員会

(12) キンダーフィルムフェスト・きょうと第11回京都国際子ども映画祭

内 容 企画から解説、グランプリ選定まで、子どもによる子どものための映画祭。上映作品も世界各国の子どもを主題とし、世界への視野を広げるねらい。2004年度まで当協会と共催。

開 催 日 8月5日(金)～8月7日(日)

場 所 京都市国際交流会館 イベントホール

参加者数 約1,300名

主 催 (特活)キンダーフィルムフェスト・きょうと

(13) 朝鮮通信使と壬辰倭乱史跡をたどる—市民の韓国研修旅行

内 容 壬辰倭乱の史跡を見学し、日本と朝鮮半島間の善隣友好の象徴である「朝鮮通信使」の足跡を辿りながら、市民レベルの交流を図る。仲尾 宏 京都造形芸術大学客員教授が同行、解説。

開 催 日 8月6日(土)～8月12日(金)

場 所 韓国一円

参加者数 8名

主 催 朝鮮通信使と壬辰倭乱史跡をたどる市民の研修旅行 企画実行委員会

(14) 第12回国際交流合同写真展

内 容 国際芸術写真連盟(FIAP)に加盟する第一線で活躍中の世界のアマチュア写真愛好家の代表作品を展示。今回は京都議定書で採択された「世界環境保護」に基づき「自然」をテーマにした作品に重点。日本を含め17カ国から出品、海外から269点(出品者62名)、国内86点(出品者44名)を展示。長年当館姉妹都市コーナー・展示室で開催、利用規定改訂により今回は他所で開催。

開 催 日 8月9日(火)～14日(火)

場 所 京都市美術館別館

参加者数 約550名

主 催 日本国際写真連盟

(15) キエフ国立バレエ学校・寺田バレエアートスクール姉妹校30周年記念

日本とウクライナの若きアーティスト

内 容 キエフ国立バレエ学校と寺田バレエアートスクールの姉妹校提携30周年を記念したバレエ公演。キエフ国立バレエ学校をはじめ、ウクライナから9名のゲストを招聘。

開 催 日 8月12日(金)～8月20日(土)

場 所 宇治文化センター・京都会館・滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

参加者数 約300名

主 催 寺田バレエアートスクール

(16) 金剛山歌劇団京都公演とキム・ヨンジャ特別ゲスト

内 容 南北共同宣言5周年を記念し、韓国民団京都府本部と朝鮮総聯京都府本部が共催により、朝鮮半島の伝統芸術を紹介、特別ゲストとして歌手のキム・ヨンジャ氏も出演。

開 催 日 8月14日(日)

場 所 京都会館第1ホール

参加者数 約3,500名

主 催 韓国民団京都府本部 朝鮮総聯京都府本部

(17) 小学校英語教育国際シンポジウム

- 内 容 小学校での英語教育の可能性を探るシンポジウム。中国や韓国等における先駆的な取組みも紹介。ダニエル・カール氏による講演「外国語の学習から見えてきたもの～世界の人とつながるために」も実施。
- 開 催 日 8月24日(水)
- 場 所 国立京都国際会館
- 参加者数 約500名
- 主 催 小学校英語教育国際シンポジウム開催実行委員会

(18) 第27回京都 JOCS チャリティコンサート 世界に愛と希望と平和を「パトリシア・パニーピアノリサイタル」

- 内 容 日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)の会員が、アジア・アフリカ地域の保険医療の支援のために開催したチャリティコンサート。
- 開 催 日 9月17日(土)
- 場 所 京都コンサートホール
- 参加者数 325名
- 主 催 日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)

(19) アジア水墨画展

- 内 容 アジア各地の作家・アマチュアの水墨画作品136点を展示(応募は600点を超えた)。国際的な芸術文化の振興と交流を図る。2名を対象に「京都市国際交流協会賞」を授与。
- 開 催 日 9月20日(火)～25日(日)
- 場 所 京都市美術館
- 参加者数 973名
- 参加費用 無料(応募者12,000円/1点)
- 主 催 (特活)アジア文化芸術連盟

(20) 第21回 太極拳まつり

- 内 容 鴨川河川敷(三条大橋下ル)で多くの市民を交え、太極拳の演舞を披露。過去20年にわたり実施、今回は台湾より武術師範(螳螂拳)を招聘、中国武術と日本武道の演舞を実施。
- 開 催 日 10月2日(日)
- 場 所 鴨川河川敷(三条大橋下ル)
- 参加者数 77名
- 主 催 日中武道研究会

(21) 第25回国際茶会

- 内 容 在住外国人を対象に裏千家で茶道を学ぶ外国人の解説とともに茶道体験の場を提供。
- 開 催 日 10月15日(土)
- 場 所 裏千家茶道会館、茶道資料館
- 対 象 在住外国人を中心とする招待者
- 参加者数 約300名
- 主 催 (財)今日庵、(財)京都国際文化協会、(財)国際茶道文化協会

(22) 第19回 京都芸術祭国際交流総合展

- 内 容 国内外において各ジャンルで活躍している日本と外国の作家（59名）の絵画・版画・アートジュエリー、インスタレーションなど様々なジャンルの作品（65点）を紹介し、芸術を通じて国際的な文化交流の更なる展開を図った。優秀作品1点に「京都市国際交流協会賞」を授与。
- 開 催 日 10月18日（火）～23日（日）
- 場 所 京都市美術館別館1階
- 参加者数 約990名
- 主 催 第19回京都芸術祭美術部門実行委員会

(23) 韓日友情年2005 KOREA WEEK IN KYOTO

- 内 容 韓日国交正常化40周年及び韓日友情年を記念し、歌手キム・ヨンジャによるディナーショーをはじめ、講演会、屋台、フリーマーケットなど多彩な催しを実施。
- 開 催 日 10月20日（木）～10月23日（日）
- 場 所 京都市国際交流会館、ウェスティン都ホテル京都等
- 参加者数 約8,500名
- 主 催 在日本大韓民国民団京都府地方本部

(24) ろくろでひねる国際交流

- 内 容 市内在住の留学生をはじめ、在住外国人を対象とした陶芸教室を開催。
- 開 催 日 10月22日（土）
- 場 所 スタンフォード日本センター
- 対 象 留学生（在住外国人）
- 参加者数 約30名
- 主 催 京都洛東ロータリークラブ

(25) 「中国の舞姫」胡 紅侶リサイタル

- 内 容 広東省出身の助成舞踊家による、ウイグル・チベットなど中国各地の民族舞踊ならびに中国現代舞踊も含め上演、日中友好親善を目的とした舞踊リサイタル。
- 開 催 日 10月23日（日）
- 場 所 京都会館第二ホール
- 参加者数 約900名
- 参加費用 前売：4,000円 当日：4,500円
- 主 催 胡 紅侶公演実行委員会

(26) スタジオオープン15周年特別企画

ダヤ・トミコ&サキ インド舞踊公演 Part9 Sri Valli

- 内 容 京都でのタンマイ・ナティヤアラヤ（インド舞踊研究所）発足15年を記念し、主宰者ダヤ・トミコ（岡本登美子）の師匠夫妻によるインド古典舞踊と神話舞踊劇を上演。
- 開 催 日 10月29日（土）
- 場 所 京都府立文化芸術会館
- 参加者数 約800名
- 参加費用 前売：4,000円
- 主 催 タンマイ・ナティヤアラヤ

(27) 第8回 日中友好写真展、第3回日中友好連鶴創作展

内 容 日中友好の写真と連鶴展。
(日本) 写真54点 連鶴20点 和紙ちぎり絵20点
(中国) 写真58点 連鶴30点 計182点

開 催 日 10月30日(日)～11月5日(土)

場 所 中国陝西省西安市

参加者数 約10,000名

主 催 京都国際芸術協会

(28) 地域で語る国際交流

内 容 「いかに外国の優秀な人材を魅きつけ、異文化交流と新たな創造の拠点を創り出すか～創造的受容に向けた、京都の現状と課題」をテーマに、立命館アジア太平洋大学学長を交えた対談を総論とし、関係者によるパネルディスカッション(当協会から岡本がパネリストとして出場)で各論を展開。

開 催 日 11月20日(日)

場 所 立命館大学衣笠キャンパス末川記念館ホール

参加者数 約100名

主 催 立命館大学、外務省

(29) 「第17回 京都留学生音楽祭・交歓の集い」

内 容 世界32カ国・地域より150名の留学生が出演し、市民に自国の文化を紹介する。

開 催 日 11月23日(水・祝)

場 所 京都会館第2ホール

参加者数 約1,000名

主 催 (財)民主音楽協会、(財)京都市音楽芸術文化振興財団、京都新聞社

(30) 世界学生会議 5th Stage

内 容 世界各国の学生を中心とする若者が集い、基調講演、パネルディスカッションや分科会、交流会等を通じ、対話を重ねることを通じて「共生」できる世界を模索する。

開 催 日 12月2日(金)～12月4日(日)

場 所 同志社大学今出川校地

対 象 若者(主に学生)

参加者数 約100名

主 催 世界の若者による対話-RING 実行委員会

(31) 国際セミナー「家族の死別を癒すスピリチュアルカウンセリングを探る」

内 容 米国当該部門(スピリチュアル・ケア、自殺予防など)研究の第一人者を招いて日本の研究者も交え、日本での応用を探る国際セミナー。

開 催 日 12月3日(土)

場 所 キャンパスプラザ京都

参加者数 約100名

参加費用 無料(資料代:500円)

主 催 スピリチュアル・エデュケーション研究会

(32) PREX 15周年記念国際シンポジウム

- 内 容 (財) 太平洋人材交流センター (PREX) の事業である開発途上国の人材育成支援を意識した、関西の特性を交え国際的な人材交流の方向性を論じるシンポジウム。
- 開 催 日 12月8日 (木)
- 場 所 大阪国際会議場
- 参加者数 約300名
- 主 催 (財) 太平洋人材交流センター (PREX)

(33) EEA21 with ABC 第5回記念展

- 内 容 芸術作品を通して鑑賞者と創作者に地球環境への問題意識を提起する美術展。京都展では「異文化理解と共生」をテーマに開催。(出品者 250名)
- 開 催 日 1月20日 (金) ~ 1月22日 (日)
- 場 所 京都府 京都文化博物館
- 参加者数 約1,000名
- 参加費用 無料 (出品料 15,000円/1点)
- 主 催 エコロジー・アース・アート21協会

(34) 日本縦断頭脳スポーツふれあい体験広場 in 京都

- 内 容 「頭脳スポーツ」(日本及び諸外国で親しまれているボードゲーム、カードゲームの総称) にふれる「体験広場」の催しを通じ、文化交流の促進とコミュニケーション能力を育成。
- 開 催 日 1月21日 (土) ~ 1月22日 (日)
- 場 所 カラスマプラザ21
- 参加者数 約1,500名
- 参加費用 無料
- 主 催 日本頭脳スポーツ協会

(35) 「渡日・帰国青少年の進路支援を考える 京都フォーラム」

- 内 容 渡日・帰国青少年の課題のひとつである進路支援について必要な視点や支援の方法を学ぶ機会を講演・調査報告・分科会・情報交換会などにより提供。
- 開 催 日 2月19日 (日)
- 場 所 京都市伏見青少年活動センター
- 参加者数 80名
- 主 催 (財) 京都市ユースサービス協会

(36) ピーストークマラソン 2003-2007 in 京都

- 内 容 フォトジャーナリスト長倉洋海氏らによるトーク「戦禍を乗り越えて〜アフガニスタン、コソボから」やパネルディスカッションを通じ「平和」と「国際協力」について考える。全都道府県巡回企画の一。
- 開 催 日 3月4日
- 場 所 同志社大学寒梅館 ハーディーホール
- 参加者数 約300名
- 主 催 (独) 国際協力機構 (JICA)、京都新聞社、全国地方新聞社連合会

(37) 愛は海を越えて～パキスタン地震被災者支援・アフガニスタン復興支援～

第16回チャリティーオークション「芸術家と文化人の作品展」

- 内 容 芸術家・文化人による寄贈作品を展示、入札によって買い上げ、NICCOのパキスタン地震被災者支援、アフガニスタン復興支援活動に寄付。174名の芸術家・文化人より、陶芸、絵画、書、工芸など276点の作品が出品。
- 開 催 日 3月2日(木)～7日(火)
- 場 所 大丸京都店多目的ホール(6階)
- 参加者数 4,010名
- 主 催 ニッコーを支えるチャリティーオークション実行委員会

(38) 第29回 児童画国際交流展

- 内 容 京都・大阪・滋賀の各画塾の子ども達と、本年度交流した海外の子どもたちの作品約800点、及びカンボジアでの5年間の絵画指導の作品約200点などを展示。工作広場、スマトラ沖地震災害援助募金なども開催。展示作品は終了後交流国各地へ送られる。
- 開 催 日 3月10日(金)～12日(日)
- 場 所 京都市美術館
- 参加者数 約2,500名
- 主 催 The PASS 児童画の国際交流をすすめる画塾協会
- 後 援 京都市、(財)京都府国際センター

(39) 第16回 ちびっ子・イングリッシュコンテスト

- 内 容 幼児・小学生を対象とした英語コンテスト。コミュニケーションのできる英語を学ぶ子どもたちに、モチベーションを与えることを目的とする。
- 開 催 日 3月12日(日)
- 場 所 KBS京都放送会館(KBSホール)
- 参加者数 約500名
- 参加費用 参加費：2,000円 入場料：500円
- 主 催 KBS京都 (株)京都放送カルチャーセンター

IX. 京都市国際交流会館管理受託事業

京都市国際交流会館の施設管理及び貸出施設の使用許可、使用料の代理徴収を行う。

京都市国際交流会館貸出施設利用実績

2005/4/1～2006/3/31

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
		会館日数(日)	26	26	26	27	26	26	26	26	23	23	23	27
イベントホール	利用日数(日)	8	15	9	18	10	16	18	18	13	7	7	11	150
	利用率(%)	31	58	35	67	38	62	69	69	57	30	30	41	49
第1会議室	利用日数(日)	14	21	17	16	12	14	16	21	13	13	12	18	187
	利用率(%)	54	81	65	59	46	54	62	81	57	57	52	67	61
第2会議室	利用日数(日)	13	19	17	22	16	13	19	21	11	13	14	17	195
	利用率(%)	50	73	65	81	62	50	73	81	48	57	61	63	64
第3会議室	利用日数(日)	24	20	23	24	19	19	23	22	20	18	19	26	257
	利用率(%)	92	77	88	89	73	73	88	85	87	78	83	96	84
第4会議室	利用日数(日)	26	20	25	25	24	23	22	25	18	19	20	25	272
	利用率(%)	100	77	96	93	92	88	85	96	78	83	87	93	89
研修室	利用日数(日)	11	11	20	20	7	13	17	20	14	12	16	20	181
	利用率(%)	42	42	77	74	27	50	65	77	61	52	70	74	59
和風別館	利用日数(日)	12	8	10	4	7	12	9	16	8	7	6	7	106
	利用率(%)	46	31	38	15	27	46	35	62	35	30	26	26	35
特別会議室	利用日数(日)	7	7	11	7	8	4	6	12	8	3	3	6	82
	利用率(%)	27	27	42	26	31	15	23	46	35	13	13	22	27
全館平均	利用率(%)	55	58	63	63	50	55	63	75	57	50	53	60	59

京都市国際交流会館入館者数

2005/4/1～2006/3/31

月	4	5	6	7	8	9
来館者数(人)	24,201	18,837	17,823	17,910	15,891	17,302
1日平均(人)	931	725	686	663	611	665
月	10	11	12	1	2	3
来館者数(人)	23,931	35,882	14,268	11,940	12,503	20,891
1日平均(人)	920	1,380	620	519	544	774

年間入館者数(人)	231,379
累積入館者数(人) (1989年9月12日開館～)	3,958,591
1日平均入館者数(人)	759

X. 理事会等の開催

1. 理事会・評議員会

(1) 理事会

①第1回

開催日 5月20日(金)

場 所 特別会議室

議 案 A. 役員等の選任について
B. 2004年度事業報告及び収支決算報告について

②第2回

開催日 3月22日(水)

場 所 特別会議室

議 案 A. 役員等の選任について
B. 2006年度事業計画及び収支予算について

(2) 評議員会

①第1回

開催日 5月20日(金)

場 所 特別会議室

議 案 A. 役員等の選任について
B. 2004年度事業報告及び収支決算報告について

②第2回

開催日 3月22日(水)

場 所 特別会議室

議 案 A. 役員等の選任について
B. 2006年度事業計画及び収支予算について

2. 運営委員会

(1) 運営委員会

開催日 12月13日(火)

場 所 特別会議室

議 案 ①2006年度事業について



財団法人京都市国際交流協會
KYOTO CITY INTERNATIONAL FOUNDATION
재단법인 교오도시 국제교류협회
財団法人京都市国際交流協會